



No.8
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和4年度第3回

淀川直轄河川改修事業

・淀川特定構造物改築事業(阪神なんば線淀川橋梁)

【再評価】

令和4年11月

近畿地方整備局

新型コロナウイルス対策に伴う工事等の一時中止による
コスト、工期への影響は考慮していない

目次

はじめに

1. 淀川とその流域の概要
2. 河川整備の概要
3. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の投資効果
 - 3) 事業の進捗状況
4. 事業の進捗の見込みの視点
5. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
6. 関係自治体の意見等
7. 対応方針(原案)

今回、事業再評価を実施する理由

『再評価実施後、5年が経過している事業』

- 淀川特定構造物改築事業(阪神なんば線淀川橋梁)は、平成29年度の事業再評価から5年が経過している事業である。



【前回評価時点(H29)からの主な変化】

■ 総便益の増加

- ・ 氾濫区域内の家屋資産額の増加
- ・ 「治水経済調査マニュアル(案)R2.4」の改定等に伴う変化
 - 従前の治水経済マニュアル(案)H17.4月策定以降、頻発する水害における被害実態等を踏まえて、家屋被害額や公共土木施設等被害額等の算定に用いる率等を改定。(河川事業の評価手法に関する研究会より)
- ・ 現在価値化基準年の違い等による増加(前回評価時点から5年が経過)

■ 総費用の増加

- ・ 現在価値化基準年の違い等による増加(前回評価時点から5年が経過)

■ B/Cの変化

- ・ 上記の要因によりB/Cが変化

1. 淀川とその流域の概要(流域の概要)

平成29年度事業評価監視委員会からの変更無し

- 淀川は、その源を滋賀県山間部に発し、琵琶湖から流れ出る瀬田川が滋賀県・京都府境から宇治川となり、途中、木津川、桂川を合流し大阪湾に注ぐ、流域面積8,240km²、幹川流路延長75km、流域内人口約1,248万人の一級河川。
- 流域は、大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、三重県の2府4県に跨り、近畿地方の社会、経済、文化の基盤を成し、沿川には大阪市、京都市等の大都市を擁する。
- またオオサンショウウオやイタセンパラなどの貴重種が生育・生息するなど、多様な河川環境を呈し、下流部の高水敷は国営公園が整備され、水系全体で年間1,705万人が利用する空間。



1. 淀川とその流域の概要(改修の経緯)

- 淀川は明治18年の大洪水を契機として、明治29年に淀川改良工事に着手し、新淀川の開削、瀬田川洗堰の築造、宇治川の付替などを実施し、概ね今日の淀川の流路を形成。
- その後、昭和29年に策定した淀川水系改修基本計画においてダムによる洪水調節を計画に取り入れ、昭和36年に瀬田川洗堰を改築、昭和39年に天ヶ瀬ダムを竣工。また、昭和40年には淀川水系工事実施基本計画を策定し、これまで野洲川放水路、淀川大堰、高規格堤防等を順次整備。
- 猪名川では、昭和44年に下流部の捷水路を整備（戸ノ内（昭和37年完成）、利倉（昭和44年完成））昭和57年に猪名川流域整備計画を策定し総合治水対策を実施。
- 平成19年に淀川水系河川整備基本方針、平成21年に淀川水系河川整備計画を策定。
- 令和3年8月に淀川水系河川整備計画（変更）を策定。

淀川改修の経緯

明治29年	:	淀川改良工事着手
大正7年	:	淀川改修増補工事着手
昭和14年	:	淀川修補工事着手
昭和28年9月	:	台風13号（戦後最大洪水）
昭和29年	:	淀川水系改修基本計画策定
昭和34年9月	:	台風15号（伊勢湾台風）
昭和35年8月	:	台風16号
昭和40年	:	淀川水系工事実施基本計画策定
昭和46年	:	淀川水系工事実施基本計画改定
昭和57年8月	:	台風10号
平成16年10月	:	台風23号
平成19年	:	淀川水系河川整備基本方針策定
平成21年 3月	:	淀川水系河川整備計画策定
平成25年9月	:	台風18号
令和3年8月	:	淀川水系河川整備計画（変更）策定



1. 淀川とその流域の概要(過去の災害実績)

- 淀川では昭和28年台風13号による洪水（枚方地点7,800m³/s）が発生し、宇治川左岸堤防（京都市向島地先）が決壊、猪名川では昭和35年の台風16号による洪水（戦後最大洪水：小戸1,400m³/s）が発生し、左岸堤防（伊丹市酒井地先）が決壊するなど、甚大な被害が発生。
- 平成25年台風18号は淀川・宇治川・桂川で戦後最大の洪水となり、桂川では堤防越水など浸水被害が発生。

■既往洪水の概要

発生年月	発生原因	河川名・地点名 流量(m ³ /s)	被害の状況
明治18年6月7日	台風	淀川・枚方地点 (4,300)	浸水家屋約76,000戸
大正6年10月1日	台風	淀川・枚方地点 (4,600)	浸水家屋約44,000戸
昭和28年9月25日	台風13号	淀川・枚方地点 (7,800)	浸水家屋約56,000戸
昭和34年9月27日	台風15号 (伊勢湾台風)	淀川・枚方地点 8,000	浸水家屋約38,000戸
昭和35年8月30日	台風16,18号 梅雨前線	猪名川・小戸地点 1,400	浸水家屋約4,300戸
昭和40年9月17日	台風24号	淀川・枚方地点 6,900	浸水家屋約71,000戸
昭和47年9月17日	台風20号	淀川・枚方地点 5,200	浸水家屋約71,000戸
昭和57年8月2日	台風10号	淀川・枚方地点 6,300	浸水家屋約11,000戸
昭和58年9月24日	台風10号	猪名川・小戸地点 1,300	浸水家屋約3,200戸
平成16年10月20日	台風23号	淀川・枚方地点 4,500	浸水家屋約560戸
平成25年9月15～ 16日	台風18号	淀川・枚方地点 9,500	浸水家屋約5,200戸
平成29年10月23日	台風21号	淀川・枚方地点 6,600	浸水家屋約200戸
平成30年7月4日～ 8日	台風7号 梅雨前線	淀川・枚方地点 4,700	浸水家屋約100戸

※流量の()は、破堤あり。 ※地点流量は実績流量。

S28年9月洪水での
宇治川向島の被害状況



宇治川左岸向島堤及び右岸支川芥川、桧尾川等が破堤

S28年9月洪水での
木津川上野地区の被害状況



上野地区及び名張地区で甚大な被害が発生

S28年9月洪水での
野洲川洲本地区の被害状況



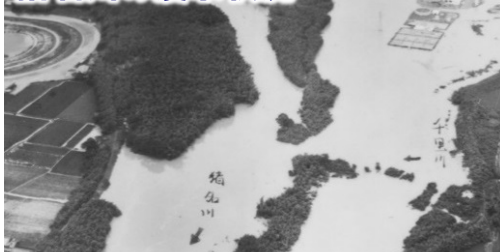
野洲川南流左岸堤防の決壊により、流出全壊半壊家屋1,700戸、死者3名の被害

S34年9月伊勢湾台風での
名張川夏見地区の被害状況



名張地区で数力所の決壊氾濫が発生。橋の流出が相次ぎ、市街地全域が浸水

S35年8月洪水での
猪名川の浸水状況



猪名川の堤防が伊丹市口酒井地区で30mにわたって決壊し、多数の家屋に床上浸水の被害

H25年9月洪水での
桂川久我橋付近の状況



京都市久我地区で、堤防からの越水が発生。水防活動により堤防決壊を防いだ

1. 淀川とその流域の概要(治水計画の経緯)

- 明治29年に直轄事業として淀川の本格的な改修工事を開始。
- 昭和46年に淀川水系工事実施基本計画を改訂し、淀川本川で12,000m³/sの計画を策定
- 平成19年に淀川水系河川整備基本方針を策定。
- 平成21年に淀川水系河川整備計画を策定。
- 令和3年に淀川水系河川整備計画(変更)を策定。

治水計画の経緯

- ・ 明治18年6月(低気圧) 4,300m³/s(枚方)
- ・ 明治29年 河川法制定

明治29年 淀川改良工事着手

計画高水流量 5,560m³/s(枚方)

- ・ 明治38年 瀬田川洗堰完成(着工 明治34年)
- ・ 大正6年10月 台風4,600m³/s(枚方)

大正7年 淀川改修増補工事着手

計画高水流量 5,560m³/s(枚方)

昭和14年 淀川修補工事着手

計画高水流量 6,950m³/s(枚方)

- ・ 昭和28年 台風13号7,800 m³/s(枚方)

昭和29年 淀川水系改修基本計画

計画高水流量 6,950m³/s(枚方)

- ・ 昭和39年 天ヶ瀬ダム完成(着工 昭和36年)
- ・ 昭和44年 高山ダム完成(着工 昭和40年)

- ・ 昭和39年 新河川法制定
- ・ 昭和40年 淀川水系工事実施基本計画

昭和46年 淀川水系工事実施基本計画

計画高水流量 12,000m³/s(枚方)

- ・ 平成5年 日吉ダム着工(完成 平成10年)
- ・ 平成9年 河川法改正
- ・ 平成16年 台風23号4,500m³/s(枚方)

平成19年 淀川水系河川整備基本方針

計画高水流量 12,000m³/s(枚方1/200)

平成21年 淀川水系河川整備計画

(戦後最大対応(当時))

河道配分流量 10,700m³/s(枚方) ※1

- ・ 平成25年 台風18号9,500 m³/s(枚方)

令和3年 淀川水系河川整備計画(変更)

(戦後最大対応)

河道配分流量 10,800m³/s(枚方) ※2

※1 当時の戦後最大洪水である昭和28年台風13号洪水に対応する河川整備を、中上流部で先行して完了させた場合に計画規模(1/200)の洪水が発生した場合の流量

※2 戦後最大の洪水である平成25年台風18号洪水に対応する河川整備を、中上流部で先行して完了させた場合に計画規模(1/200)の洪水が発生した場合の流量

2. 河川整備の概要(淀川特定構造物改築事業の内容)

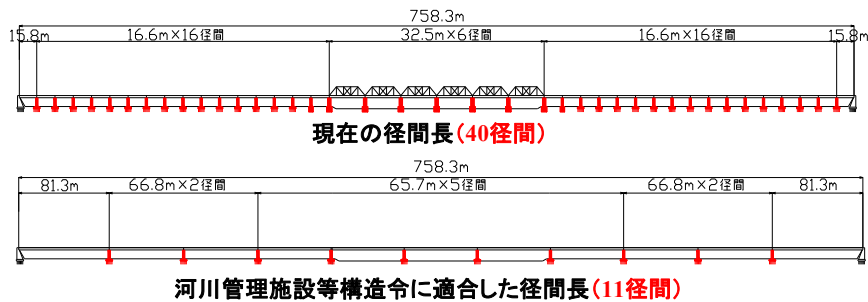
平成29年度事業評価監視委員会からの変更無し

○洪水疎通能力を著しく低下させ、また橋梁が堤防高より低いため、高潮時に陸閘を閉鎖している阪神なんば線淀川橋梁を架け替えることで淀川下流部の流下能力を向上させる事業である。

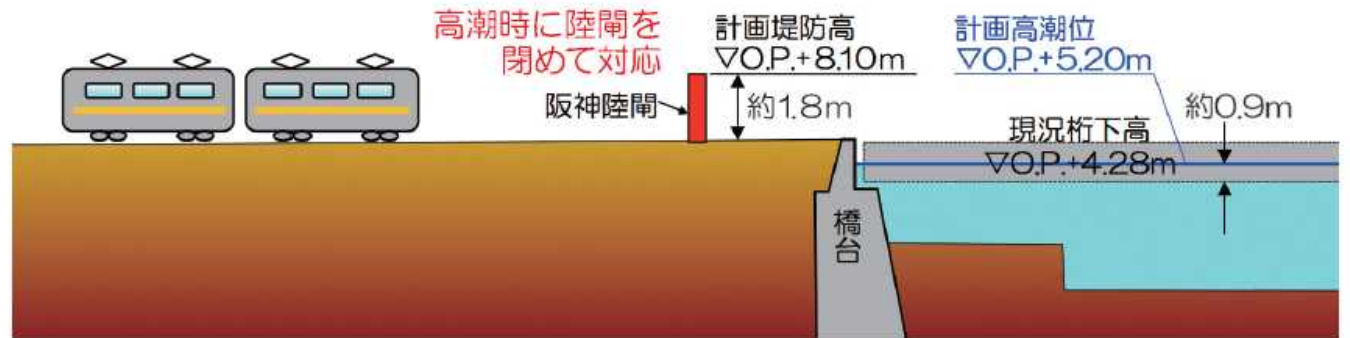
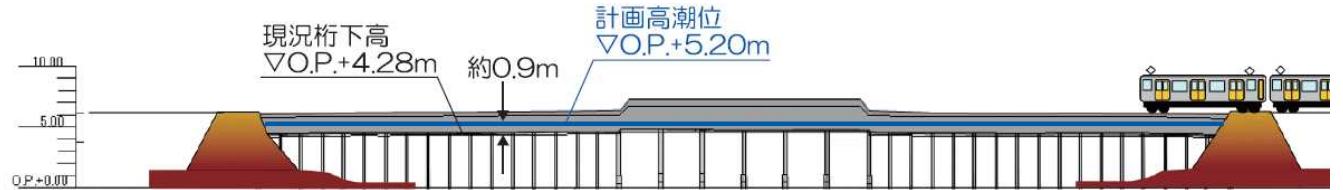
■ 事業箇所鳥瞰図



構造令の規定	→	現橋梁
径間長50m以上	→	約16m
橋脚数15本以内	→	39本
河積阻害率5%以内	→	約10%



■ 現況橋梁写真



2. 河川整備の概要(実施スケジュール)

○これまで

- ・淀川橋梁部において、現在の橋梁の下流側に新しい橋梁を建設するため橋脚を施工
- ・福駅側において高架橋を建設するために、現在の線路の切り換えが必要なことから仮線を施工

○今後

- ・福駅側において仮線へ切替後、下り線、上り線の順に高架橋を整備し計画線へ切替（下り線 R8年度、上り線R11年度 切替）
- ・淀川橋梁部において上部工を架設し、福町側の切替に併せて新設橋梁へ計画線を切替
- ・伝法駅側において高架橋を整備し、福町側の切替に併せて計画線を切替
- ・上下線を計画線へ切替完了後、現在の河川内橋梁を撤去

	これまで					今後											
事業年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14		
福駅側 (西淀川区)	→		→			仮線へ切替					→						
	→		→			下り線高架橋整備					上り線高架橋整備						
淀川橋梁部	→								●	計画下り線切替			→				
	→								→			計画上り線切替後 河川内橋梁撤去					
伝法駅側 (此花区)	→				→												



2. 河川整備の概要(前回事業評価以降に実施した淀川特定構造物改築事業の整備内容)

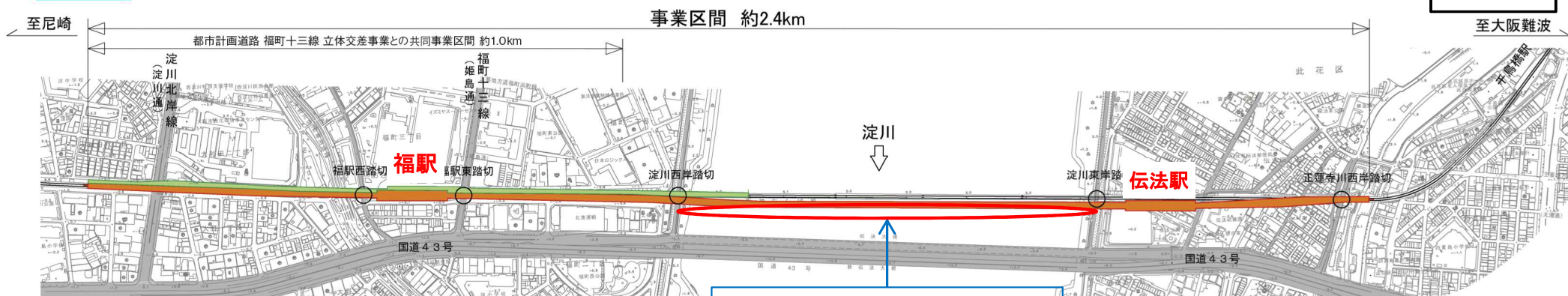
○これまでの整備概要

- ・現在の橋梁の下流側に新しい橋梁を建設中、現在橋脚を施工中。
- ・高架橋の建設にあたり、現在の線路を北側に切り換えるための仮線を構築中。

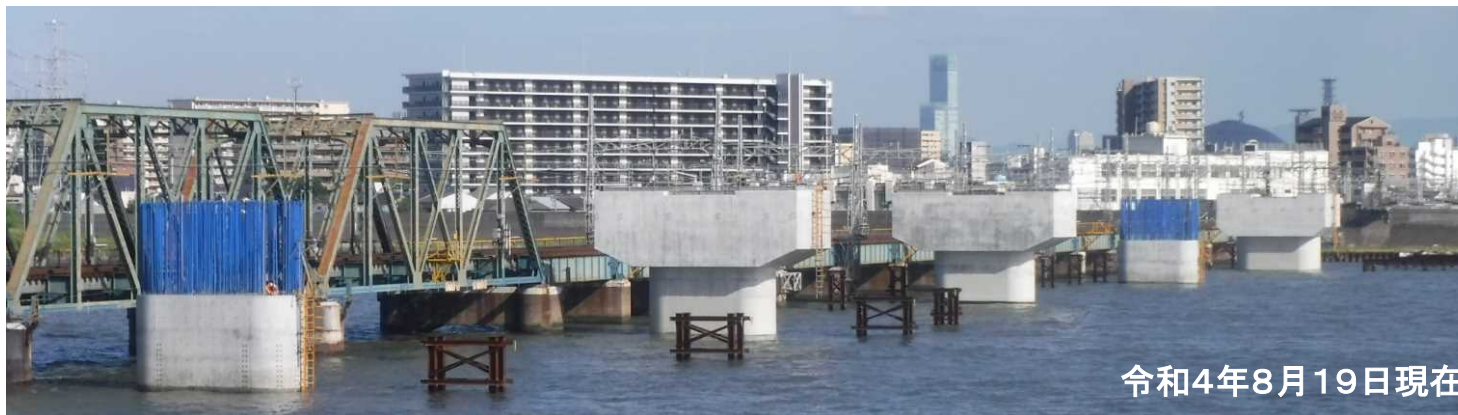
平面図



凡例	
■	計画鉄道敷
■	仮線範囲



橋脚の状況



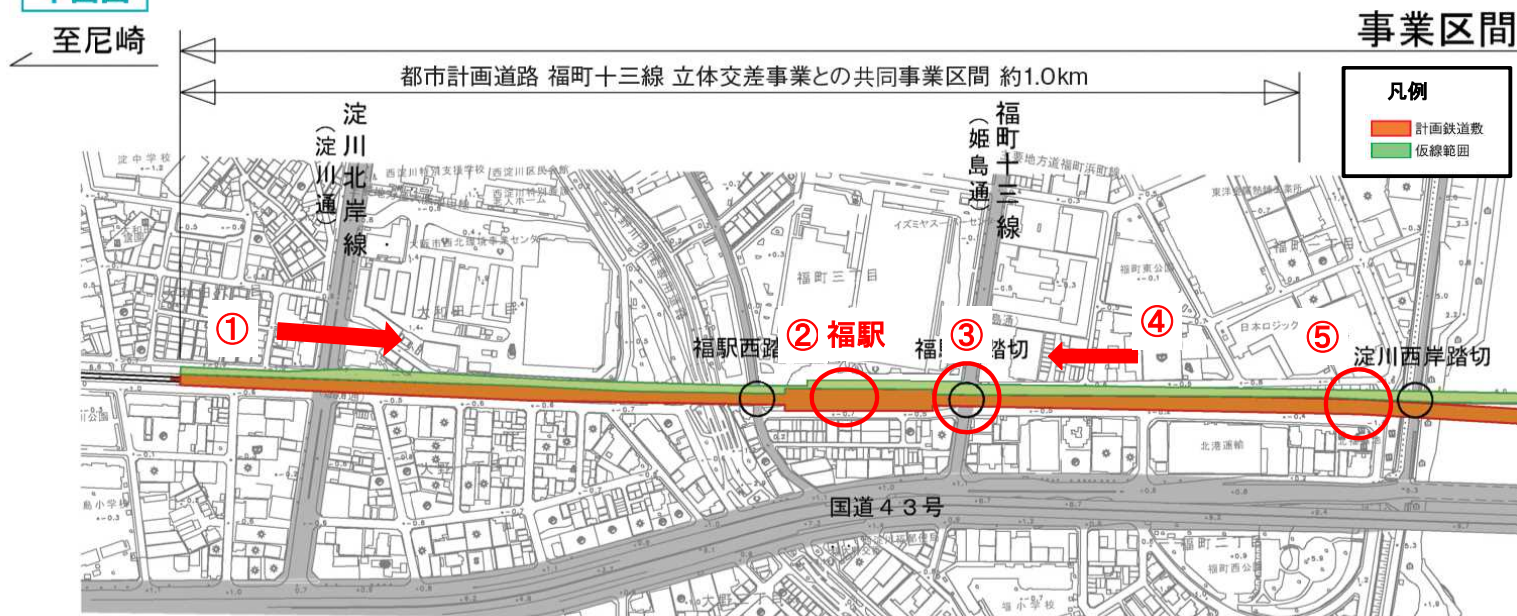
令和4年8月19日現在

2. 河川整備の概要(前回事業評価以降に実施した淀川特定構造物改築事業の整備内容)

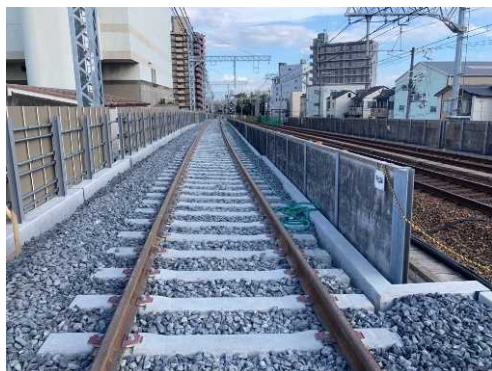
○これまでの整備概要

- ・ 現在の橋梁の下流側に新しい橋梁を建設中、現在橋脚を施工中。
- ・ 高架橋の建設にあたり、現在の線路を北側に切り換えるための仮線を構築中。

平面図



① 仮上り線布設工



② 福駅 仮ホーム



③ 福駅東踏切 拡幅



④ 仮上り線 福駅東側



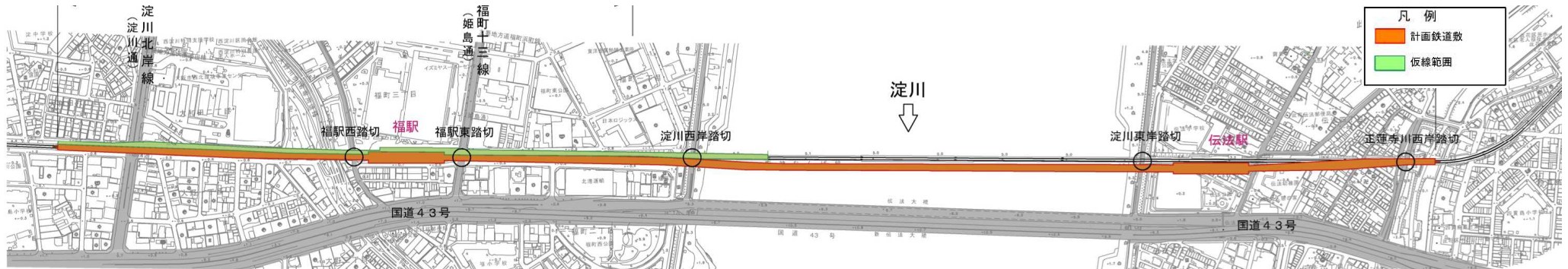
⑤ 既設線路敷撤去



2. 河川整備の概要(淀川特定構造物改築事業の当面の整備内容)

○今後の整備概要

- ・ 橋梁上部工及び高架橋を施工し、新しい橋梁へ線路を切替後、旧橋梁を撤去する。

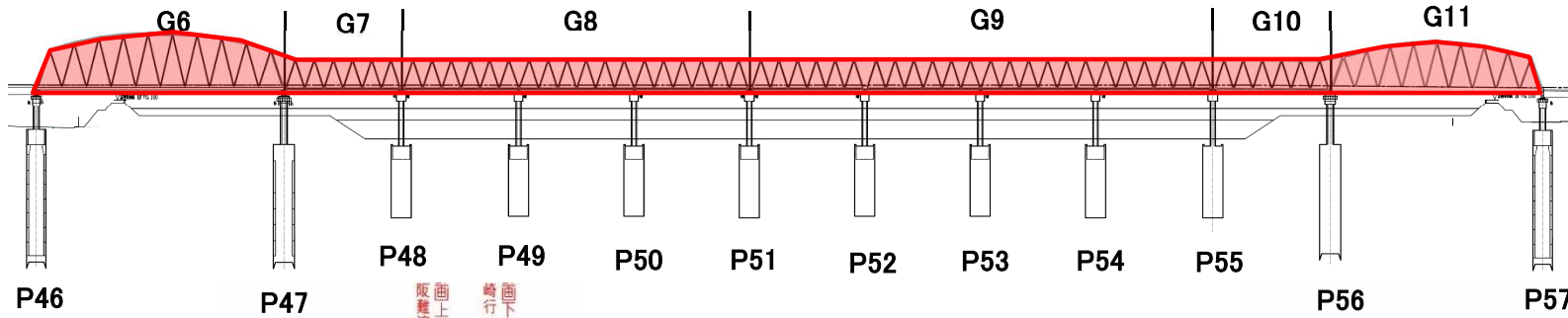


①高架区間

橋梁区間

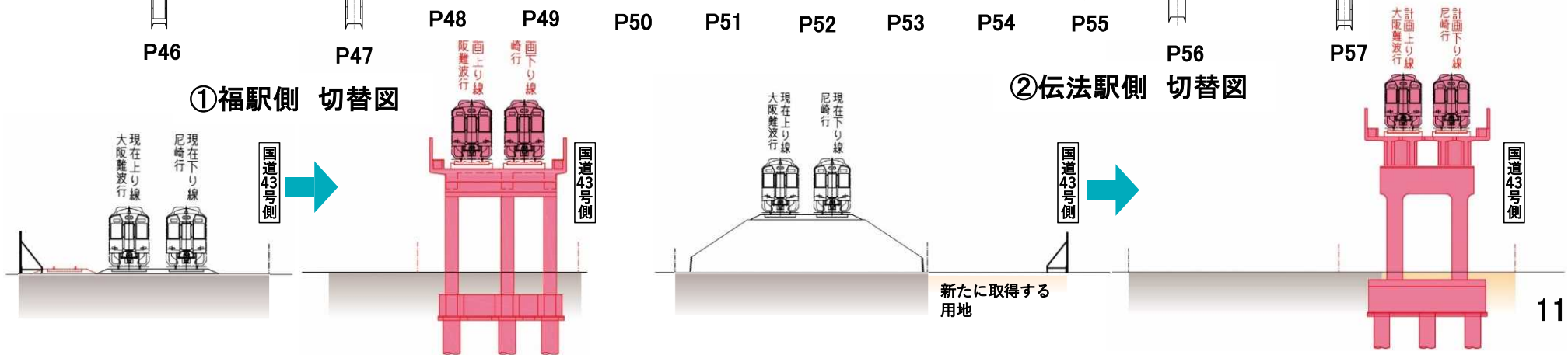
②高架区間

橋梁上部工



①福駅側 切替図

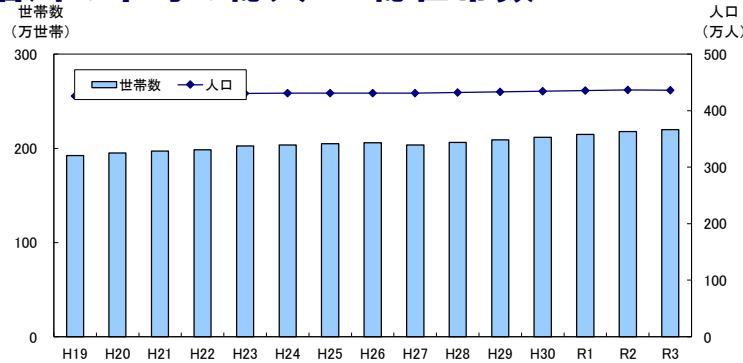
②伝法駅側 切替図



3. 事業の必要性等に関する視点 1)事業を巡る社会経済情勢等の変化

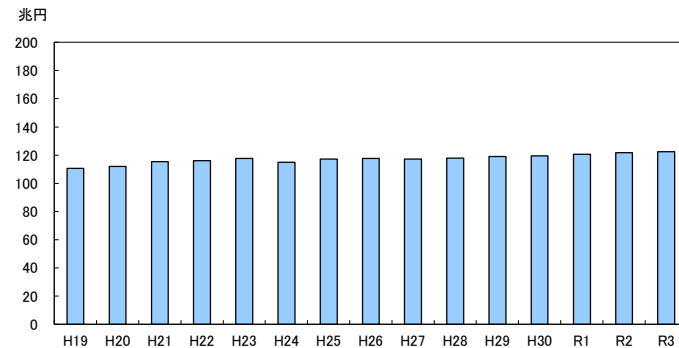
- 淀川の氾濫源を含む沿川8市2町の総人口はほぼ横ばい、世帯数はやや増加、総資産額はやや増加しているが、社会情勢に大きな変化はない。
- 大阪駅周辺では、新たな拠点「うめきた」のまちづくりとして、令和4年度に2期区域がまちびらき予定。大阪駅に隣接した地下に新駅も整備予定であり、治水安全度の向上を図る必要がある。

■淀川沿川の市町の総人口・総世帯数



	H28	R3	増減
総人口 (人)	4,320,358	4,360,756	0.9%増
総世帯数 (世帯)	2,063,446	2,197,213	6.5%増

■淀川沿川の市町の総人口・総資産額



	H28	R3	増減
総資産額 (億円)	843,365	882,500	4.6%増

* 淀川の氾濫原を含む市町：
大阪市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、寝屋川市、摂津市、島本町、八幡市、大山崎町

■大阪駅周辺の開発状況
(「うめきた」のまちづくり)



出典：
近畿地方整備局HP
大阪駅前の新たな拠点「うめきた」のまちづくり

3. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
(流域治水の推進)

【流域治水の推進】

- 気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策、「流域治水」へ転換。
- 治水計画を「気候変動による降雨量の増加などを考慮したもの」に見直し、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、①氾濫をできるだけ防ぐ、減らす対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策をハード・ソフト一体で多層的に進める。

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

集水域
雨水貯留機能の拡大
 [県・市、企業、住民]
 雨水貯留浸透施設の整備、
 ため池等の治水利用

流水の貯留

河川区域
 [国・県・市・利水者]
 治水ダム建設・再生、
 利水ダム等において貯留水を
 事前に放流し洪水調節に活用
 [国・県・市]
 土地利用と一体となった遊水
 機能の向上

持続可能な河道の流下能力の維持・向上

[国・県・市]
 河床掘削、引堤、砂防堰堤、
 雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす

[国・県]
 「粘り強い堤防」を目指した
 堤防強化等

② 被害対象を減少させるための対策

**リスクの低いエリアへ誘導／
住まい方の工夫**
 [県・市、企業、住民]
 土地利用規制、誘導、移転促進、
 不動産取引時の水害リスク情報提供、
 金融による誘導の検討

氾濫域
浸水範囲を減らす
 [国・県・市]
 二線堤の整備、
 自然堤防の保全

③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

土地のリスク情報の充実 **氾濫域**
 [国・県]
 水害リスク情報の空白地帯解消、
 多段型水害リスク情報を発信

避難体制を強化する

[国・県・市]
 長期予測の技術開発、
 リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化

[企業、住民]
 工場や建築物の浸水対策、
 BCPの策定

住まい方の工夫

[企業、住民]
 不動産取引時の水害リスク情報
 提供、金融商品を通じた浸水対
 策の促進

被災自治体の支援体制充実

[国・企業]
 官民連携によるTEC-FORCEの
 体制強化

氾濫水を早く排除する

[国・県・市等]
 排水門等の整備、排水強化



3. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化 (流域治水の推進)

淀川水系流域治水プロジェクト 【位置図】

【全体版】

～流域人口1,100万人の「淀川市民」の命を守る治水対策の推進～

○淀川水系の特徴として下流部ではゼロメートル地帯が広がり、上流の宇治川・瀬田川、木津川、桂川においては、琵琶湖からの流出部をはじめ、岩倉狭、保津峡と呼ばれる狭窄部が存在し、猪名川においても銀橋周辺が狭窄部となっている。令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、淀川水系においても気候変動の影響等を踏まえ上下流バランスを確保しながら上流域では、川上ダム建設や天ヶ瀬ダム再開等による洪水調節機能の向上を、下流域では、洪水の流れを阻害している阪神なんば線の架替等の事前防災対策を進める。これらの取り組みにより国管理区間では、淀川本川においては計画規模洪水を安全に流下させる能力を堅持しながら宇治川・桂川において平成25年台風18号洪水を安全に流下させ木津川・猪名川については、戦後最大規模の洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させる。

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

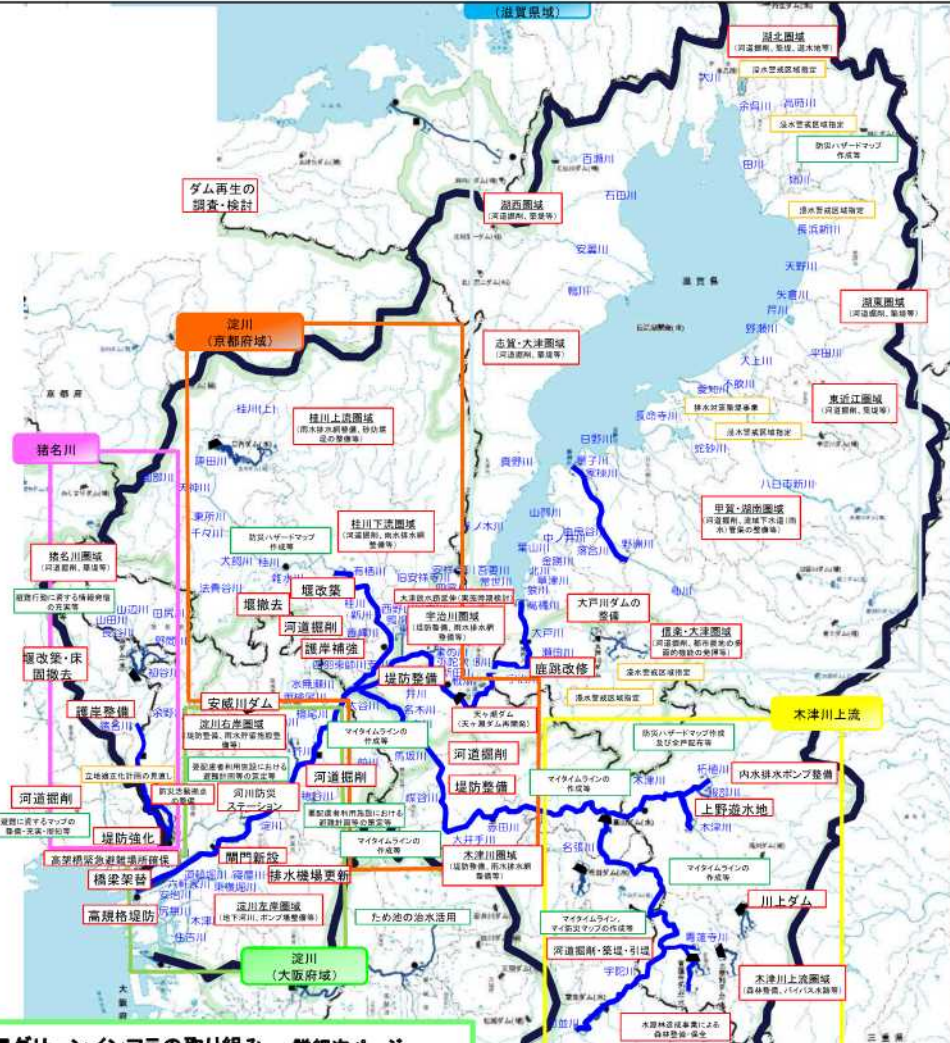
- ・河道掘削、河道拡幅、築堤、堤防強化、高規格堤防、天ヶ瀬ダム再開、川上ダム、安威川ダム、上野遊水地、鹿跳改修、橋梁架替、地下河川、バイパス水路、堰改築、堰撤去、護岸整備、大戸川ダム、河川防災ステーション整備
- ・流域下水道（雨水）管渠の整備、公共下水道（雨水）管渠等の整備、雨水ポンプ増強、内水排水ポンプ設備
- ・雨水貯留浸透施設の整備、開発行為に伴う調整池の設置、ため池の治水利用
- ・利水ダム等25ダムにおける事前放流等の実施、体制構築、河川改修に伴うダム運用改善、ダム再生の調査・検討
（関係者：国、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、大阪府、三重県、水資源機構、土地改良区、守山市、栗東市、野洲市、湖南市、奈良市、天理市、日野川用水施設管理協議会、甲賀市、宇陀市、関西電力（株）、山添村、大阪府、伊賀市、川西市、伊丹市、尼崎市、池田市、枚方市、大阪広域水道企業団、守口市、名張市、中部電力（株）、いぶき水力発電（株）、阪神水道企業団など）
- ・森林整備・保全のための治山対策等、砂防事業（堰堤）の推進による雨水・土砂・流木の流出抑制対策
- ・農地・農業水利施設の整備・保全
- ・水源林造成事業による森林の整備・保全 ・道路高架区間等の緊急避難場所確保 等

●被害対象を減少させるための対策

- ・立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導
- ・建物等の耐水機能の確保・維持
- ・浸水範囲の限定・氾濫水の制御 等

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・水害リスク空白域の解消
- ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組、水害リスク情報の空白域の解消、内水ハザードマップの策定
- ・避難指示等の判断・伝達マニュアルの整備
- ・広域避難計画等の策定 ・マイ・タイムラインの作成
- ・要配慮者利用施設における避難計画等の策定及び避難訓練の実施、避難支援対策の整備
- ・水位計・監視カメラの設置、監視体制の拡充
- ・VR・AR等を用いた情報発信
- ・「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定
- ・住宅再建共済制度への加入促進 等



■グリーンインフラの取り組み 詳細次ページ



※流域治水協議会には現時点で90機関が参加

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。各エリアの主な対策を記載しており、各エリアの詳細については、別途分会（詳細図）を参照してください。
 ※他の事業者の計画も見直されれば、その内容をプロジェクトに反映します。※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。

3. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化 (流域治水の推進)

淀川水系流域治水プロジェクト 【位置図】

【全体版】

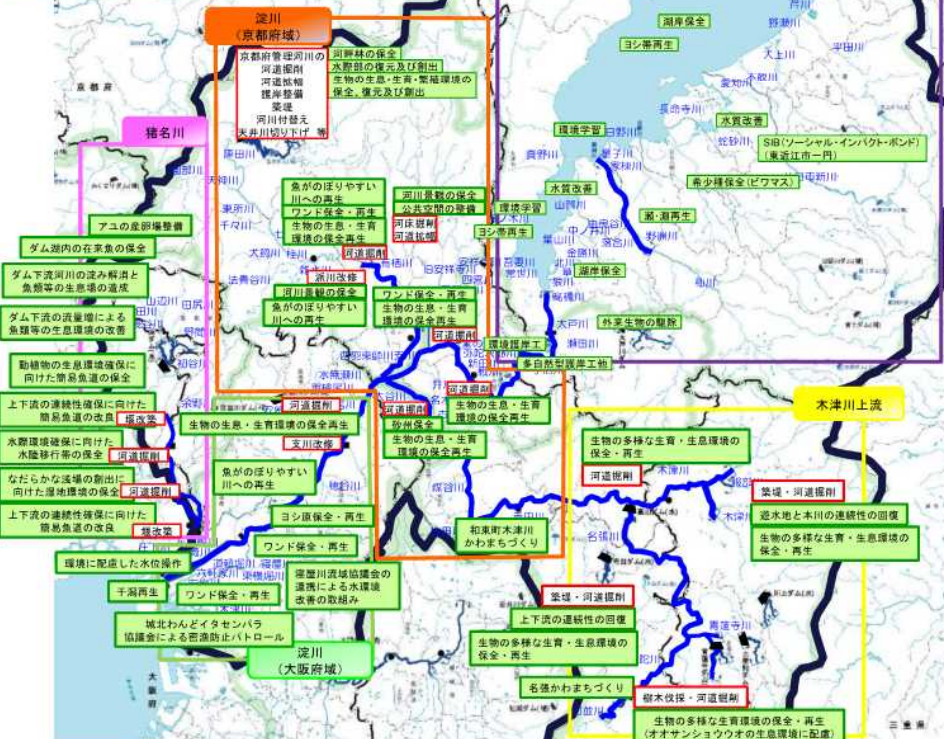
～流域人口1,100万人の「淀川市民」の命を守る治水対策の推進～

- 淀川下流域では、ヨシ原、寄り州、ワンド・たまりや干潟などの環境に応じて、イタセンバラをはじめとする魚介類、鳥類、塩性植物など、多くの動植物が見られる。
 - 宇治川のヨシ原や礫床、木津川の砂州河原、たまり、瀬と淵、桂川のワンドなどの環境に応じて、オオヨシキリ等の鳥類やナカセコカワナやヨドゼセラなどの魚介類が見られる。
 - 木津川上流部の一部は室生赤目青山国定公園に位置し、国の天然記念物であるオオサンショウウオの生息が確認されている。
 - 日本最大の湖である琵琶湖は、多様な生物が生息する他、下流域の暮らしを支える水資源である。
 - 猪名川の自然環境は都市部に残された貴重な自然環境として人々に潤いを与えている。
- こうした次世代に引き継ぐべき豊かな自然環境、多様な生態系を保全、再生等していく、「自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組」も取り入れた流域治水プロジェクトを推進する。

凡例
■ グリーンインフラの取組
■ 改修事業

- 【全域に係る取組】**
- <大阪府、京都府、木津上>
 - ・生態系にも配慮した総合土砂管理の検討
 - <琵琶湖>
 - ・森林整備
 - ・湖辺域のまちづくり
 - ・農地・農業水利施設の整備保全
 - <大阪府、京都府、琵琶湖、木津上、猪名川>
 - ・地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携・支援

- グリーンインフラの取組み**
- 大阪府域分会、京都府域分会 : 『ワンドなど変化に富んだ多様な生息環境の保全・再生』
 - 琵琶湖(滋賀県域)分会 : 『水辺環境の創出などによる人と自然環境のより良い関係の構築』
 - 木津川上流分会 : 『淀川の水と緑がくみあう流域治水対策』
 - 猪名川分会 : 『多様な生物が生息する人々と連携した河川環境の回復』



- 自然環境の保全・復元などの自然再生**
- <大阪>・干潟再生、ヨシ原保全・再生、ワンド保全・再生
 - <猪名川>・動植物の生息環境確保に向けたレキ河原と簡易魚道の保全
 - <琵琶湖>・ヨシ帯再生、・瀬・淵再生、・希少種保全(ピワスの繁殖環境の整備)、・水質改善(植生護岸工、植生浄化池等)、・湖岸保全(砂浜浸食対策:突堤、養浜等)

- 健全な水循環の回復**
- <琵琶湖>水質改善(植生護岸工、植生浄化池等)

- 治水対策における多自然川づくり**
- <大阪>・生物の生息・生育環境の保全再生、・魚がのびやすい川への再生
 - <京都>・生物の生息・生育・繁殖環境の保全再生、復元及び創出、・ワンド保全・再生、・魚がのびやすい川への再生、・砂州保全、・水際部の復元及び創出、・河畔林の保全
 - <木津上>上下流の連続性の回復、遊水地と本川の連続性の回復、生物の多様な生育環境の保全・再生
 - <猪名川>上下流の連続性確保に向けた簡易魚道の保全・改良、水際環境確保に向けた水陸移行帯の保全、などらかな浅場の創出に向けた湿地環境の保全
 - <琵琶湖>・多自然型護岸工(環境護岸工)、・水制工・パーブ工、・希少種保全(ピワスの繁殖環境の整備)

- 魅力ある水辺空間・賑わい創出**
- <京都>和東町木津川かわまちづくり、河川景観の保全
 - <木津上>名張かわまちづくり

- 自然環境が有する多様な機能活用の取組み**
- <大阪、京都>・淀川環境委員会の提案をふまえた河川環境の整備と保全、・河川レンジャー制度による環境学習、動植物保護活動との連携、・小中学校における河川環境学習の実施、・住民団体と連携した水生生物調査の実施
 - <大阪>・城北わんどイタセンバラ協議会による密漁防止パトロール、・住民と連携した外来生物駆除
 - ・環境に配慮した水位操作、・寝屋川流域協議会の連携による水環境改善の取組み
 - <木津上>・牧草等に活用される刈草ロールの配布、・小中学生による水生生物調査
 - ・河川レンジャー制度を活用した環境学習、・水辺の乗校を活用した環境学習、・ヤギを活用した除草
 - <猪名川>・小中学校などにおける河川環境学習、水環境パネル展の開催、・ヒメボタル幼虫調査、観察会の実施
 - ・地域活動団体等と連携・協働した外来種であるアレチウリ駆除活動の実施
 - ・地域協力団体と連携したアユの産卵場整備体験学習
 - <琵琶湖>・多様な主体の参画による外来生物の駆除、・地域や小中学校と連携した環境学習、・固有種卵繁殖場の保全、・SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)

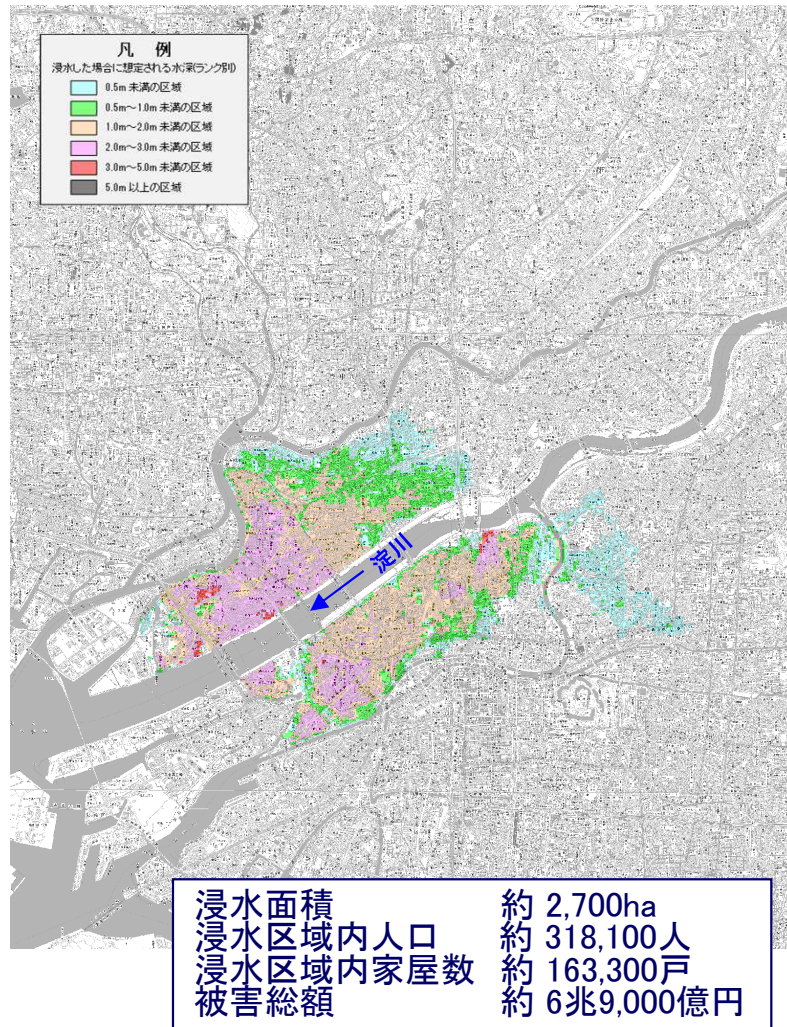


※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。各エリアの詳細については、別途分会資料を参照ください。
 ※他の事業者の計画も見直されれば、その内容をプロジェクトに反映します。
 ※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。

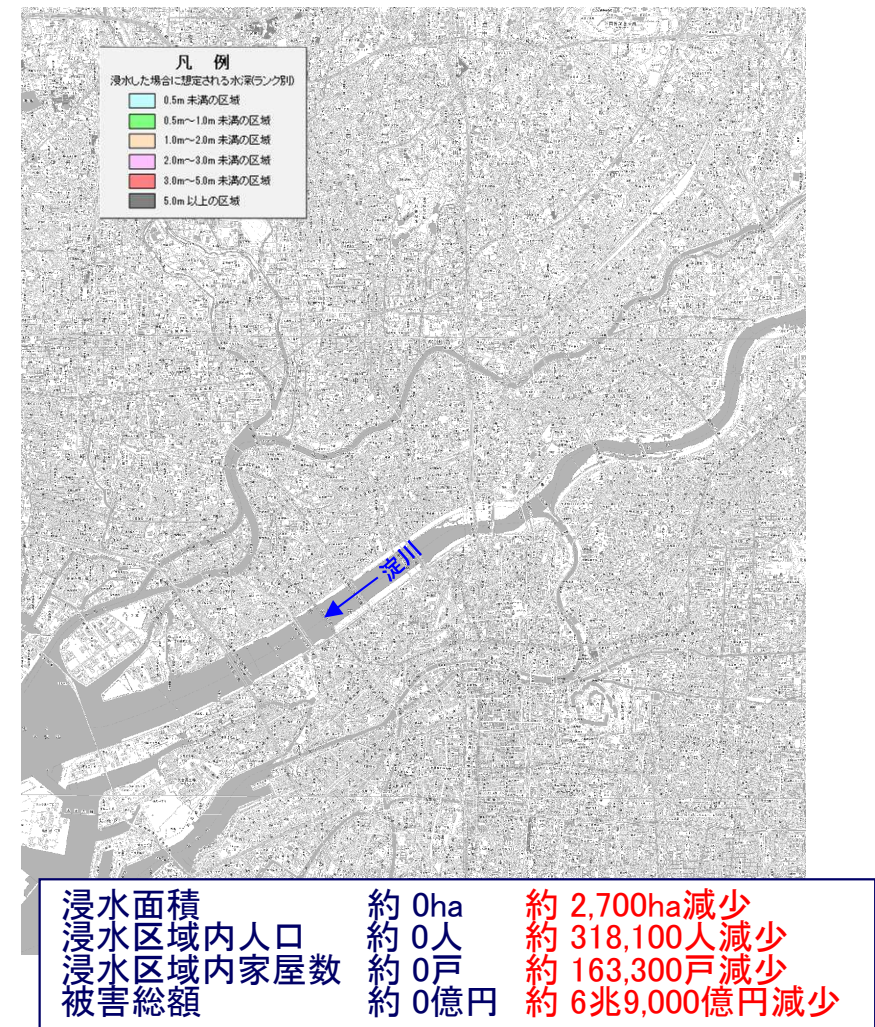
3. 事業の必要性等に関する視点 2) 事業の投資効果

- 淀川の現況の治水安全度は上流で氾濫することもあり、計画規模洪水を計画高水位以下で流下させることが出来るが、先行して中上流の河道改修を行った場合、計画規模洪水を計画高水位以下で流下させる事は出来ず、堤防の破堤により2,700haが浸水。浸水家屋は約16万戸、被害額は6兆9,000億円と想定される。
- 阪神なんば線橋梁の架け替えを実施することにより、浸水被害を解消することができる。

■事業実施による浸水被害軽減効果(計画規模洪水) 現況河道における氾濫想定



河川整備計画において予定の事業を実施した後の氾濫想定



3. 事業の必要性等に関する視点 2) 事業の投資効果

○治水経済調査マニュアル(案)(令和2年4月)に基づき算出した淀川特定構造物改築事業(阪神なんば線淀川橋梁)の「事業全体」、「残事業」の費用便益比は以下のとおり。

■ 費用対効果分析結果

		事業全体	残事業
■ 便益(B)	①便益	1,021億円	1,021億円
	②残存価値	－億円	－億円
	総便益(①+②)	1,021億円	1,021億円
■ 費用(C)	③建設費	514億円	213億円
	④維持管理費	－億円	－億円
	総費用(③+④)	514億円	213億円
■ 費用便益比(B/C)		2.0	4.8

※便益・費用は、現在価値化した値である。

※便益・費用の合計値は、表示桁数の関係で一致しないことがある。

■ 算出条件等

評価基準年: 令和4年度

施設完成後の評価期間: 50年

建設費 : 499億円 (残事業費 : 249億円)

3. 事業の必要性等に関する視点 2) 事業の投資効果

○前回の事業再評価(平成29年)と今回の事業再評価(令和4年)における費用便益比(B/C)の差の要因は、以下のとおり。

総便益(B): 氾濫区域内の家屋資産額の増加、マニュアルの変更および現在価値化基準年の違い等により、
総便益が増加

総費用(C): 現在価値化基準年の違い等により、総費用が増加。

■ 費用対効果の分析(前回との比較)

項目	令和4年度 再評価	(参考) 平成29年度 再評価	主な要因
B/C	2.0	2.1	下記の総便益・総費用の関係による。
総便益(B)	1,021億円	796億円	<ul style="list-style-type: none"> 氾濫区域内の資産評価額が増加 約53億円増 マニュアルの変更(公共土木被害額の算出方法変更により約181億円減、一般資産被害額の算出方法変更等により約195億円増、間接被害額の算出方法変更により約4億円減)に伴う変化 約10億円増 現在価値化基準年の違い等による増加 約162億円増
	[3,383億円]	[3,206億円]	
総費用(C)	514億円	387億円	<ul style="list-style-type: none"> 現在価値化基準年の違い等による増加 約127億円増
	[499億円]	[497億円]	

[] 現在価値化前の値

3. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の投資効果(貨幣換算が困難な指標による効果)

- 貨幣換算が困難な効果等は費用対効果分析に加えていないが、水害被害指標分析の手引きに準じて河川整備による人的被害等の軽減効果を算定。
- 計画規模の降雨による洪水が発生した場合、避難率40%のときに淀川直轄管理区間内の最大孤立者数は約19万人、電力、ガスの機能停止による影響人口はそれぞれ約25万人、約18万人と想定されるが、事業の実施により、解消することができる。

■ 最大孤立者数

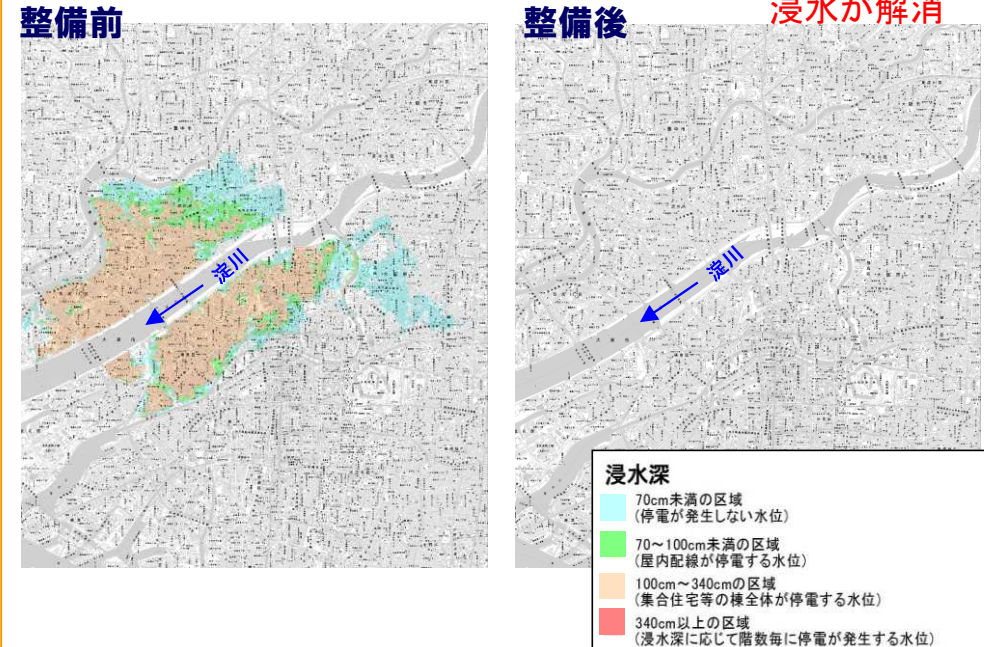
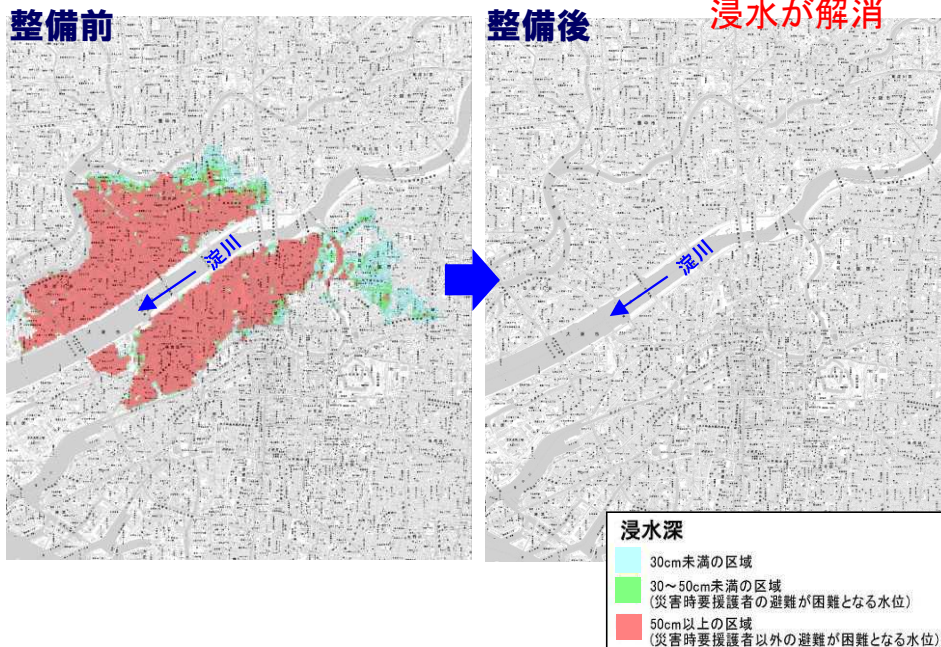
(最大孤立者数に係る浸水区分、計画規模洪水)

		整備前	整備後
最大 孤立者数	避難率0%	約316,000人	0人
	避難率40%	約189,000人	0人
	避難率80%	約63,000人	0人

■ ライフラインの機能停止による影響人口

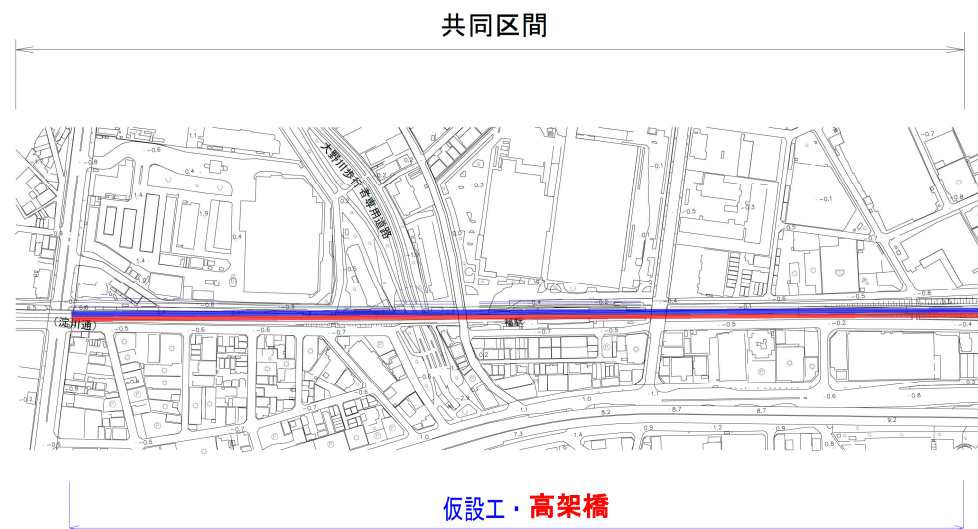
(ライフラインの機能停止による影響人口に係る浸水区分、計画規模洪水)

	整備前	整備後
電力の停止による影響人口	約251,000人	0人
ガスの機能停止による影響人口	約179,000人	0人



3. 事業の必要性等に関する視点 3) 事業の進捗状況

4. 事業の進捗の見込みの視点

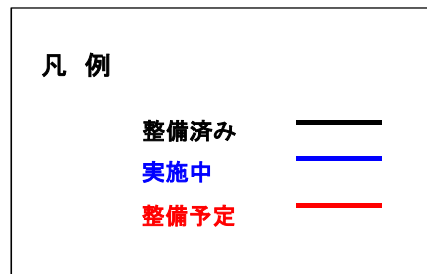


【事業の進捗状況】

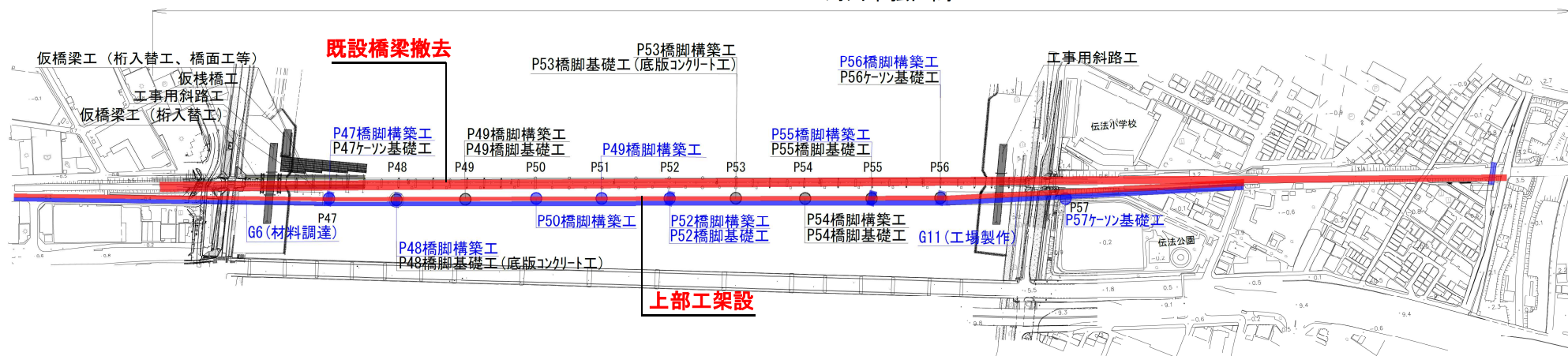
○令和4年度末時点で、河道内の橋脚10基中7基が完成予定、上り線については仮線に切替が完了し、福駅上り線ホームについても仮ホームへ切替が完了する予定。また、仮線切替に伴う踏切の拡幅も完了する見込み。

【事業進捗の見込みの視点】

○今後は、橋梁上部工、高架橋を順次整備し、橋梁切替後、現在の橋梁を撤去する。



河川単独区間

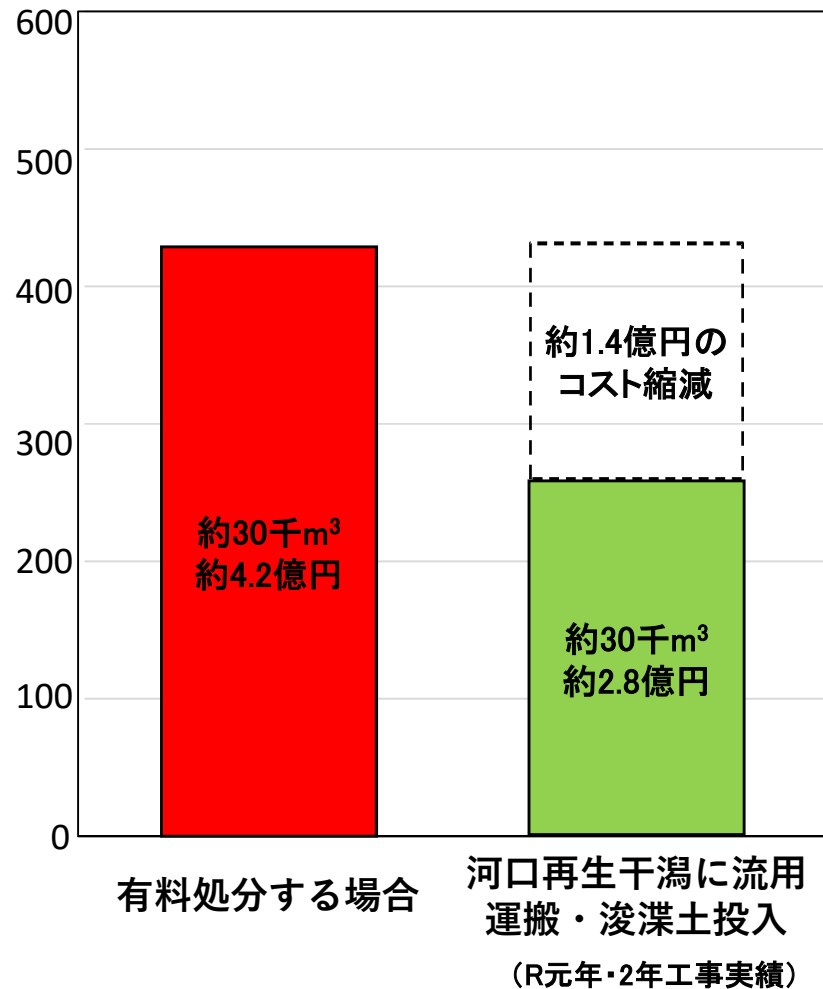


5. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点(コスト縮減)

- コスト縮減として浚渫土約3万m³を河口再生干潟の材料へ流用。
- 有料処分する場合と比較して、処分費を削減でき、令和元年、2年度実績で約1.4億円のコスト縮減となった。
- 今後も橋梁架け替えの実施にあたり、施工方法の工夫、他事業者との計画調整等によりコスト縮減を図る予定。

■現場発生材の有効活用によるコスト縮減

(百万円)



出典: 国土地理院地図

6. 関係自治体の意見等

大阪府知事

「対応方針(原案)」案については異存ありません。ただし、以下の事項を要請します。

- 大阪府域への治水安全度を低下させないよう配慮するとともに、阪神なんば線淀川橋梁改築事業を早期に完成させ遅滞なく治水効果を発現すること。
- 更なるコスト縮減を図ること。

7. 対応方針(原案)

対応方針(原案)

前回の再評価以降も事業の必要性は変わっていないことから、引き続き「事業を継続」することが妥当である。

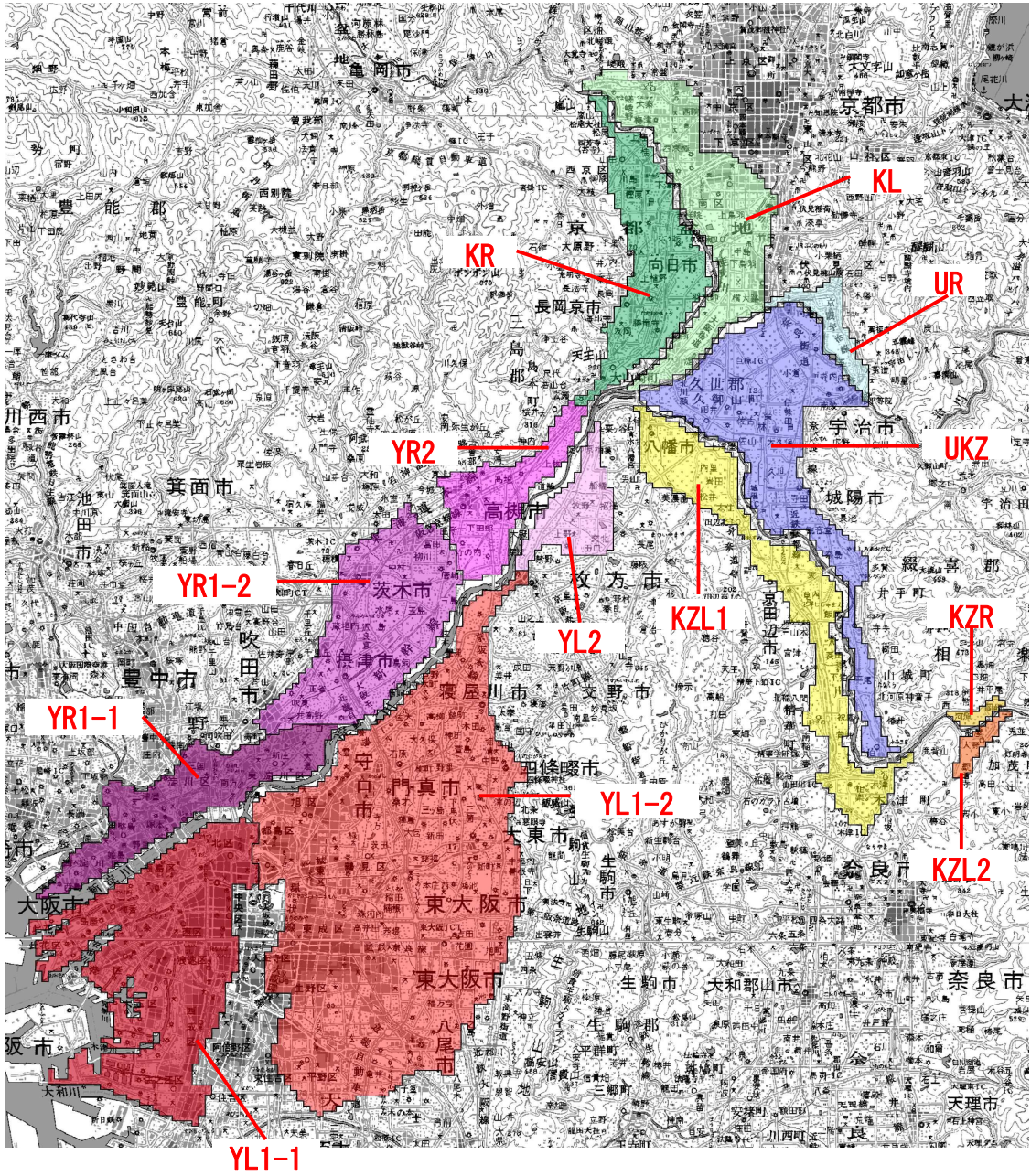
淀川特定構造物改築事業 (阪神なんば線淀川橋梁)

【再評価】

令和4年11月
近畿地方整備局

様式－ 1

様式－1 氾濫ブロック分割図



様式－2

様式-2 資産データ 水系名：淀川水系 河川名：淀川 国勢調査年：平成27年 経済センサス調査年：平成28年

区 ブロック	ブロック 面積 (ha)	一般資産等基礎数量							一般資産額 (百万円)							一般資産額等 合計	備考			
		人口 (人)	世帯数 (世帯)	従業者数 (産業分類 別に算出) (人)	農漁家数 (世帯)	延床面積 (ha)	水田面積 (ha)	畑面積 (ha)	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計			水稲	畑作物	小計
											償却	在庫	償却	在庫						
YR1-1	2,869	406,052	211,202	232,761	136	2,667	0	0	6,185,059	2,647,831	950,966	512,264	286	92	10,296,498	0	0	0	10,296,498	
YR1-2	4,432	332,978	146,538	133,083	433	1,822	247	0	4,226,568	1,837,142	581,650	282,281	910	293	6,928,844	281	0	281	6,929,125	
YL1-1	6,933	588,443	340,107	1,167,167	141	4,026	0	0	9,338,319	4,263,912	4,817,805	1,940,579	297	95	20,361,007	0	0	0	20,361,007	
YL1-2	17,035	1,801,312	814,637	782,909	1,198	9,991	140	2	23,176,681	10,213,086	3,163,603	1,725,887	2,518	810	38,282,585	160	13	173	38,282,758	
YR2	1,888	147,313	63,700	57,107	219	681	155	14	1,579,641	798,609	233,928	98,839	460	148	2,711,625	176	84	260	2,711,885	
YL2	1,261	132,902	58,315	36,716	187	668	66	12	1,548,676	731,098	109,866	47,751	394	127	2,437,912	75	75	150	2,438,062	
合計	34,418	3,409,000	1,634,499	2,409,743	2,314	19,854	609	28	46,054,944	20,491,678	9,857,818	4,607,601	4,865	1,565	81,018,471	692	172	864	81,019,335	

様式－3

様式-3		被害額 (事業実施前)		水系名: 淀川水系				河川名: 淀川			流量規模: 1/70				(単位: 百万円)						
氾濫ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YR1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

様式-3		被害額 (事業実施前)		水系名: 淀川水系				河川名: 淀川			流量規模: 1/80				(単位: 百万円)						
氾濫ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YR1-1	554,929	421,566	132,061	77,536	37	17	1,186,146	0	0	0	880,120	57,926	36,971	20,306	57,277	26,264	13,306	0	154,772	2,221,038	
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	554,929	421,566	132,061	77,536	37	17	1,186,146	0	0	0	880,120	57,926	36,971	20,306	57,277	26,264	13,306	0	154,772	2,221,038	

様式-3		被害額 (事業実施前)		水系名: 淀川水系				河川名: 淀川			流量規模: 1/90				(単位: 百万円)						
氾濫ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YR1-1	570,852	433,682	136,589	80,118	38	18	1,221,297	0	0	0	906,203	60,219	38,207	20,903	59,110	27,018	13,890	0	160,237	2,287,737	
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	570,852	433,682	136,589	80,118	38	18	1,221,297	0	0	0	906,203	60,219	38,207	20,903	59,110	27,018	13,890	0	160,237	2,287,737	

様式-3		被害額 (事業実施前)		水系名: 淀川水系				河川名: 淀川			流量規模: 1/100				(単位: 百万円)						
氾濫ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YR1-1	600,781	455,490	146,287	85,262	40	18	1,287,878	0	0	0	955,605	64,661	40,456	22,006	62,462	28,377	15,075	0	170,575	2,414,058	
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	600,781	455,490	146,287	85,262	40	18	1,287,878	0	0	0	955,605	64,661	40,456	22,006	62,462	28,377	15,075	0	170,575	2,414,058	

様式-3		被害額 (事業実施前)		水系名: 淀川水系				河川名: 淀川			流量規模: 1/110				(単位: 百万円)						
氾濫ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YR1-1	618,506	470,180	152,393	88,454	42	19	1,329,593	0	0	0	986,558	67,556	41,873	22,688	64,561	29,292	15,834	0	177,243	2,493,394	
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	618,506	470,180	152,393	88,454	42	19	1,329,593	0	0	0	986,558	67,556	41,873	22,688	64,561	29,292	15,834	0	177,243	2,493,394	

様式-3		被害額 (事業実施前)		水系名: 淀川水系				河川名: 淀川			流量規模: 1/130				(単位: 百万円)						
氾濫ブロック	家屋	家庭用品	一般資産被害額				農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考	
			事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計
			償却	在庫	償却	在庫															
YR1-1	664,093	502,135	167,887	96,421	46	20	1,430,602	0	0	0	1,061,507	74,659	45,225	24,312	69,536	31,283	17,609	0	193,087	2,685,197	
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	664,093	502,135	167,887	96,421	46	20	1,430,602	0	0	0	1,061,507	74,659	45,225	24,312	69,536	31,283	17,609	0	193,087	2,685,197	

汎濫 ブロック	被害額（事業実施前）										水系名：淀川水系		河川名：淀川		流量規模：1/150			(単位：百万円)			
	一般資産被害額					農作物被害額					公共土木施設等被害額	営業停止損失	家屋における 応急対策費用			事業所における 応急対策費用	国・地方公共 団体における 応急対策費用	その他の間 接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		小計	水稲	畑作物	小計	清掃労働対 価	代替活動等			小計								
償却			在庫	償却							在庫										
YR1-1	681,694	514,147	173,354	99,350	47	21	1,468,613	0	0	0	1,089,711	77,835	46,929	25,048	71,977	32,031	18,487	0	200,330	2,758,654	
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
YL1-1	702,372	546,376	611,832	219,295	28	13	2,079,916	0	0	0	1,543,298	254,615	50,104	26,716	76,820	34,039	42,314	0	407,788	4,031,002	
YL1-2	46,206	14,724	4,725	1,967	0	0	67,622	0	0	0	50,176	5,178	6,493	3,263	9,756	917	983	0	16,845	134,642	
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,430,271	1,075,247	789,911	320,613	75	34	3,616,151	0	0	0	2,683,184	337,628	103,526	55,026	158,553	66,988	61,794	0	624,963	6,924,298	

様式-3 被害額（事業実施後）												水系名：淀川水系			河川名：淀川			流量規模：1/70			(単位：百万円)		
災害ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考			
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計		
			償却	在庫	償却	在庫																	
YR1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

様式-3 被害額（事業実施後）												水系名：淀川水系			河川名：淀川			流量規模：1/80			(単位：百万円)		
災害ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考			
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計		
			償却	在庫	償却	在庫																	
YR1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

様式-3 被害額（事業実施後）												水系名：淀川水系			河川名：淀川			流量規模：1/90			(単位：百万円)		
災害ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考			
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計		
			償却	在庫	償却	在庫																	
YR1-1	500,230	380,983	116,310	68,716	33	16	1,066,287	0	0	0	791,185	50,717	33,422	18,464	51,886	23,735	11,581	0	137,918	1,995,391			
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	500,230	380,983	116,310	68,716	33	16	1,066,287	0	0	0	791,185	50,717	33,422	18,464	51,886	23,735	11,581	0	137,918	1,995,391			

様式-3 被害額（事業実施後）												水系名：淀川水系			河川名：淀川			流量規模：1/100			(単位：百万円)		
災害ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考			
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計		
			償却	在庫	償却	在庫																	
YR1-1	557,346	423,738	132,938	77,999	37	17	1,192,076	0	0	0	884,520	58,345	37,123	20,393	57,516	26,399	13,396	0	155,656	2,232,252			
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	557,346	423,738	132,938	77,999	37	17	1,192,076	0	0	0	884,520	58,345	37,123	20,393	57,516	26,399	13,396	0	155,656	2,232,252			

様式-3 被害額（事業実施後）												水系名：淀川水系			河川名：淀川			流量規模：1/110			(単位：百万円)		
災害ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考			
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計		
			償却	在庫	償却	在庫																	
YR1-1	566,711	430,417	135,422	79,536	38	17	1,212,141	0	0	0	899,409	59,653	37,913	20,747	58,660	26,815	13,779	0	158,906	2,270,455			
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	566,711	430,417	135,422	79,536	38	17	1,212,141	0	0	0	899,409	59,653	37,913	20,747	58,660	26,815	13,779	0	158,906	2,270,455			

様式-3 被害額（事業実施後）												水系名：淀川水系			河川名：淀川			流量規模：1/130			(単位：百万円)		
災害ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における応急対策費用			事業所における応急対策費用	国・地方公共団体における応急対策費用	その他の間接被害	小計	合計	備考			
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物			小計	清掃労働対価	代替活動等							小計		
			償却	在庫	償却	在庫																	
YR1-1	618,794	470,931	152,717	88,519	42	19	1,331,022	0	0	0	987,618	67,516	41,811	22,684	64,495	29,339	15,794	0	177,143	2,495,783			
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	618,794	470,931	152,717	88,519	42	19	1,331,022	0	0	0	987,618	67,516	41,811	22,684	64,495	29,339	15,794	0	177,143	2,495,783			

様式-3		被害額（事業実施後）							水系名：淀川水系			河川名：淀川			流量規模：1/150			(単位：百万円)			
汎用 ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施設等被害額	営業停止損失	家庭における 応急対策費用			事業所にお ける応急対 策費用	国・地方公 共団体にお ける応急対 策費用	その他の間 接被害	小計	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物	小計			家庭における 応急対策費用								
			償却	在庫	償却	在庫							清掃労働対 価	代替活動等	小計						
YR1-1	649,304	491,775	163,669	94,152	44	20	1,398,964	0	0	0	1,038,031	72,400	43,997	23,766	67,763	30,638	16,977	0	187,778	2,624,773	
YR1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
YL1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
YL1-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
YR2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
YL2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	649,304	491,775	163,669	94,152	44	20	1,398,964	0	0	0	1,038,031	72,400	43,997	23,766	67,763	30,638	16,977	0	187,778	2,624,773	

様式－4

様式 - 4 年平均被害軽減期待額 水系名：淀川水系 河川名：淀川 対象河道：事業実施前→事業実施後 単位：百万円

流量規模	超過確率	被害額			区間平均被害額 ④	区間確率 ⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合 ①	事業を実施した場合 ②	軽減額 ③=①-②					
1/70	0.01429	0	0	0	-	-	-	0	
1/80	0.01250	2,221,038	0	2,221,038	1,110,519	0.002	1,983	1,983	
1/90	0.01111	2,287,737	1,995,391	292,346	1,256,692	0.001	1,745	3,728	
1/100	0.01000	2,414,058	2,232,252	181,806	237,076	0.001	263	3,992	
1/110	0.00909	2,493,394	2,270,455	222,938	202,372	0.001	184	4,176	
1/130	0.00769	2,685,197	2,495,783	189,413	206,176	0.001	288	4,464	
1/150	0.00667	6,924,298	2,624,773	4,299,525	2,244,469	0.001	2,302	6,766	

様式－5

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便益		残存価値 ②	計 ①+②	費用(C)				費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR		
					便益	現在価値 ①			建設費③		維持管理費④					計③+④	
									費用	現在価値	費用	現在価値				費用	現在価値
基準	R 4	0	1.000	1.000													
整備期間 (R 5 ~ R 13年)	R 5	1	0.962	1.000					4,220	4,058				4,220	4,058		
	R 6	2	0.925	1.000					4,220	3,902				4,220	3,902		
	R 7	3	0.889	1.000					2,719	2,417				2,719	2,417		
	R 8	4	0.855	1.000					3,719	3,179				3,719	3,179		
	R 9	5	0.822	1.000					2,719	2,235				2,719	2,235		
	R 10	6	0.790	1.000					2,219	1,754				2,219	1,754		
	R 11	7	0.760	1.000					2,219	1,686				2,219	1,686		
	R 12	8	0.731	1.000					1,419	1,037				1,419	1,037		
	R 13	9	0.703	1.000					1,477	1,038				1,477	1,038		
	施設完成後の評価期間 (R 14 ~ R 49年)	R 14	10	0.676	1.000	6,766	4,571								0	0	
		R 15	11	0.650	1.000	6,766	4,395								0	0	
		R 16	12	0.625	1.000	6,766	4,226								0	0	
		R 17	13	0.601	1.000	6,766	4,064								0	0	
R 18		14	0.577	1.000	6,766	3,907								0	0		
R 19		15	0.555	1.000	6,766	3,757								0	0		
R 20		16	0.534	1.000	6,766	3,613								0	0		
R 21		17	0.513	1.000	6,766	3,474								0	0		
R 22		18	0.494	1.000	6,766	3,340								0	0		
R 23		19	0.475	1.000	6,766	3,212								0	0		
R 24		20	0.456	1.000	6,766	3,088								0	0		
R 25		21	0.439	1.000	6,766	2,969								0	0		
R 26		22	0.422	1.000	6,766	2,855								0	0		
R 27		23	0.406	1.000	6,766	2,745								0	0		
R 28		24	0.390	1.000	6,766	2,640								0	0		
R 29		25	0.375	1.000	6,766	2,538								0	0		
R 30		26	0.361	1.000	6,766	2,441								0	0		
R 31		27	0.347	1.000	6,766	2,347								0	0		
R 32		28	0.333	1.000	6,766	2,256								0	0		
R 33		29	0.321	1.000	6,766	2,170								0	0		
R 34		30	0.308	1.000	6,766	2,086								0	0		
R 35		31	0.296	1.000	6,766	2,006								0	0		
R 36		32	0.285	1.000	6,766	1,929								0	0		
R 37		33	0.274	1.000	6,766	1,855								0	0		
R 38		34	0.264	1.000	6,766	1,783								0	0		
R 39		35	0.253	1.000	6,766	1,715								0	0		
R 40		36	0.244	1.000	6,766	1,649								0	0		
R 41		37	0.234	1.000	6,766	1,585								0	0		
R 42		38	0.225	1.000	6,766	1,524								0	0		
R 43		39	0.217	1.000	6,766	1,466								0	0		
R 44		40	0.208	1.000	6,766	1,409								0	0		
R 45		41	0.200	1.000	6,766	1,355								0	0		
R 46		42	0.193	1.000	6,766	1,303								0	0		
R 47		43	0.185	1.000	6,766	1,253								0	0		
R 48		44	0.178	1.000	6,766	1,205								0	0		
R 49		45	0.171	1.000	6,766	1,158								0	0		
R 50	46	0.165	1.000	6,766	1,114								0	0			
R 51	47	0.158	1.000	6,766	1,071								0	0			
R 52	48	0.152	1.000	6,766	1,030								0	0			
R 53	49	0.146	1.000	6,766	990								0	0			
R 54	50	0.141	1.000	6,766	952								0	0			
R 55	51	0.135	1.000	6,766	915								0	0			
R 56	52	0.130	1.000	6,766	880								0	0			
R 57	53	0.125	1.000	6,766	846								0	0			
R 58	54	0.120	1.000	6,766	814								0	0			
R 59	55	0.116	1.000	6,766	783								0	0			
R 60	56	0.111	1.000	6,766	752								0	0			
R 61	57	0.107	1.000	6,766	724								0	0			
R 62	58	0.103	1.000	6,766	696								0	0			
R 63	59	0.099	1.000	6,766	669								0	0			
合計					338,312	102,124	0	102,124	24,931	21,305	0	0	24,931	21,305	4.8	80,819	14%

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)				費 用 (C)				費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR		
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④					計③+④	
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値				費用	現在価値
基準	R 4	0	1.000	1.000													
整備期間 H12 S R12年	H 12	-22	2.370	1.171					325	902							
	H 13	-21	2.279	1.201					325	889							
	H 14	-20	2.191	1.217					498	1,328							
	H 15	-19	2.107	1.217					57	146							
	H 16	-18	2.026	1.213					19	47							
	H 17	-17	1.948	1.206					19	45							
	H 18	-16	1.873	1.193					19	42							
	H 19	-15	1.801	1.175					19	40							
	H 20	-14	1.732	1.140					19	38							
	H 21	-13	1.665	1.177					96	188							
	H 22	-12	1.601	1.176					96	181							
	H 23	-11	1.539	1.148					313	553							
	H 24	-10	1.480	1.151					308	525							
	H 25	-9	1.423	1.127					276	443							
	H 26	-8	1.369	1.091					35	52							
	H 27	-7	1.316	1.088					37	53							
	H 28	-6	1.265	1.082					33	45							
	H 29	-5	1.217	1.057					345	444							
	H 30	-4	1.170	1.022					3,683	4,403							
	R 1	-3	1.125	1.000					5,664	6,371							
	R 2	-2	1.082	1.000					3,972	4,296							
	R 3	-1	1.040	1.000					6,723	6,992							
	R 4	0	1.000	1.000					2,057	2,057							
	R 5	1	0.962	1.000					4,748	4,565							
	R 6	2	0.925	1.000					4,372	4,042							
	R 7	3	0.889	1.000					3,434	3,053							
	R 8	4	0.855	1.000					3,684	3,149							
	R 9	5	0.822	1.000					2,746	2,257							
	R 10	6	0.790	1.000					2,496	1,973							
	R 11	7	0.760	1.000					1,796	1,365							
R 12	8	0.731	1.000					1,654	1,209								
施設完成後の 評価期間 S0年	R 13	9	0.703	1.000	6,766	4,754											
	R 14	10	0.676	1.000	6,766	4,571											
	R 15	11	0.650	1.000	6,766	4,395											
	R 16	12	0.625	1.000	6,766	4,226											
	R 17	13	0.601	1.000	6,766	4,064											
	R 18	14	0.577	1.000	6,766	3,907											
	R 19	15	0.555	1.000	6,766	3,757											
	R 20	16	0.534	1.000	6,766	3,613											
	R 21	17	0.513	1.000	6,766	3,474											
	R 22	18	0.494	1.000	6,766	3,340											
	R 23	19	0.475	1.000	6,766	3,212											
	R 24	20	0.456	1.000	6,766	3,088											
	R 25	21	0.439	1.000	6,766	2,969											
	R 26	22	0.422	1.000	6,766	2,855											
	R 27	23	0.406	1.000	6,766	2,745											
	R 28	24	0.390	1.000	6,766	2,640											
	R 29	25	0.375	1.000	6,766	2,538											
	R 30	26	0.361	1.000	6,766	2,441											
	R 31	27	0.347	1.000	6,766	2,347											
	R 32	28	0.333	1.000	6,766	2,256											
	R 33	29	0.321	1.000	6,766	2,170											
	R 34	30	0.308	1.000	6,766	2,086											
	R 35	31	0.296	1.000	6,766	2,006											
	R 36	32	0.285	1.000	6,766	1,929											
	R 37	33	0.274	1.000	6,766	1,855											
	R 38	34	0.264	1.000	6,766	1,783											
	R 39	35	0.253	1.000	6,766	1,715											
	R 40	36	0.244	1.000	6,766	1,649											
	R 41	37	0.234	1.000	6,766	1,585											
	R 42	38	0.225	1.000	6,766	1,524											
	R 43	39	0.217	1.000	6,766	1,466											
	R 44	40	0.208	1.000	6,766	1,409											
	R 45	41	0.200	1.000	6,766	1,355											
	R 46	42	0.193	1.000	6,766	1,303											
R 47	43	0.185	1.000	6,766	1,253												
R 48	44	0.178	1.000	6,766	1,205												
R 49	45	0.171	1.000	6,766	1,158												
R 50	46	0.165	1.000	6,766	1,114												
R 51	47	0.158	1.000	6,766	1,071												
R 52	48	0.152	1.000	6,766	1,030												
R 53	49	0.146	1.000	6,766	990												
R 54	50	0.141	1.000	6,766	952												
R 55	51	0.135	1.000	6,766	915												
R 56	52	0.130	1.000	6,766	880												
R 57	53	0.125	1.000	6,766	846												
R 58	54	0.120	1.000	6,766	814												
R 59	55	0.116	1.000	6,766	783												
R 60	56	0.111	1.000	6,766	752												
R 61	57	0.107	1.000	6,766	724												
R 62	58	0.103	1.000	6,766	696												
合 計					338,312	106,209	0	106,209	49,869	51,694	0	0	49,869	51,694	2.1	54,515	7%

様式-5

費用対便益 (残事業: 事業費+10%)

水系名: 淀川水系 河川名: 淀川

単位: 百万円

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)				費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR	
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④					
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値				
基準	R 4	0	1.000	1.000														
整備期間 (R 5 ~ R 13年)	R 5	1	0.962	1.000					4,642	4,463					4,642	4,463		
	R 6	2	0.925	1.000					4,642	4,292					4,642	4,292		
	R 7	3	0.889	1.000					2,991	2,659					2,991	2,659		
	R 8	4	0.855	1.000					4,091	3,497					4,091	3,497		
	R 9	5	0.822	1.000					2,991	2,458					2,991	2,458		
	R 10	6	0.790	1.000					2,441	1,929					2,441	1,929		
	R 11	7	0.760	1.000					2,441	1,855					2,441	1,855		
	R 12	8	0.731	1.000					1,561	1,141					1,561	1,141		
	R 13	9	0.703	1.000					1,625	1,141					1,625	1,141		
	施設完成後の評価期間 (R 14 ~ R 49年)	R 14	10	0.676	1.000	6,766	4,571									0	0	
		R 15	11	0.650	1.000	6,766	4,395									0	0	
		R 16	12	0.625	1.000	6,766	4,226									0	0	
		R 17	13	0.601	1.000	6,766	4,064									0	0	
R 18		14	0.577	1.000	6,766	3,907									0	0		
R 19		15	0.555	1.000	6,766	3,757									0	0		
R 20		16	0.534	1.000	6,766	3,613									0	0		
R 21		17	0.513	1.000	6,766	3,474									0	0		
R 22		18	0.494	1.000	6,766	3,340									0	0		
R 23		19	0.475	1.000	6,766	3,212									0	0		
R 24		20	0.456	1.000	6,766	3,088									0	0		
R 25		21	0.439	1.000	6,766	2,969									0	0		
R 26		22	0.422	1.000	6,766	2,855									0	0		
R 27		23	0.406	1.000	6,766	2,745									0	0		
R 28		24	0.390	1.000	6,766	2,640									0	0		
R 29		25	0.375	1.000	6,766	2,538									0	0		
R 30		26	0.361	1.000	6,766	2,441									0	0		
R 31		27	0.347	1.000	6,766	2,347									0	0		
R 32		28	0.333	1.000	6,766	2,256									0	0		
R 33		29	0.321	1.000	6,766	2,170									0	0		
R 34		30	0.308	1.000	6,766	2,086									0	0		
R 35		31	0.296	1.000	6,766	2,006									0	0		
R 36		32	0.285	1.000	6,766	1,929									0	0		
R 37		33	0.274	1.000	6,766	1,855									0	0		
R 38		34	0.264	1.000	6,766	1,783									0	0		
R 39		35	0.253	1.000	6,766	1,715									0	0		
R 40		36	0.244	1.000	6,766	1,649									0	0		
R 41		37	0.234	1.000	6,766	1,585									0	0		
R 42		38	0.225	1.000	6,766	1,524									0	0		
R 43		39	0.217	1.000	6,766	1,466									0	0		
R 44		40	0.208	1.000	6,766	1,409									0	0		
R 45		41	0.200	1.000	6,766	1,355									0	0		
R 46		42	0.193	1.000	6,766	1,303									0	0		
R 47		43	0.185	1.000	6,766	1,253									0	0		
R 48		44	0.178	1.000	6,766	1,205									0	0		
R 49	45	0.171	1.000	6,766	1,158									0	0			
R 50	46	0.165	1.000	6,766	1,114									0	0			
R 51	47	0.158	1.000	6,766	1,071									0	0			
R 52	48	0.152	1.000	6,766	1,030									0	0			
R 53	49	0.146	1.000	6,766	990									0	0			
R 54	50	0.141	1.000	6,766	952									0	0			
R 55	51	0.135	1.000	6,766	915									0	0			
R 56	52	0.130	1.000	6,766	880									0	0			
R 57	53	0.125	1.000	6,766	846									0	0			
R 58	54	0.120	1.000	6,766	814									0	0			
R 59	55	0.116	1.000	6,766	783									0	0			
R 60	56	0.111	1.000	6,766	752									0	0			
R 61	57	0.107	1.000	6,766	724									0	0			
R 62	58	0.103	1.000	6,766	696									0	0			
R 63	59	0.099	1.000	6,766	669									0	0			
合 計					338,312	102,124	0	102,124	27,424	23,435	0	0	27,424	23,435	4.4	78,688	13%	

様式-5

費用対便益 (残事業: 事業費-10%)

水系名: 淀川水系 河川名: 淀川

単位: 百万円

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)				費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④				
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値			
基準	R 4	0	1.000	1.000													
整備期間 R 5 R 13年)	R 5	1	0.962	1.000					3,798	3,652				3,798	3,652		
	H 6	2	0.925	1.000					3,798	3,511				3,798	3,511		
	R 7	3	0.889	1.000					2,447	2,175				2,447	2,175		
	R 8	4	0.855	1.000					3,347	2,861				3,347	2,861		
	R 9	5	0.822	1.000					2,447	2,011				2,447	2,011		
	R 10	6	0.790	1.000					1,997	1,578				1,997	1,578		
	R 11	7	0.760	1.000					1,997	1,518				1,997	1,518		
	R 12	8	0.731	1.000					1,277	933				1,277	933		
	R 13	9	0.703	1.000					1,329	934				1,329	934		
	R 14	10	0.676	1.000	6,766	4,571								0	0		
	R 15	11	0.650	1.000	6,766	4,395								0	0		
	R 16	12	0.625	1.000	6,766	4,226								0	0		
	R 17	13	0.601	1.000	6,766	4,064								0	0		
R 18	14	0.577	1.000	6,766	3,907								0	0			
R 19	15	0.555	1.000	6,766	3,757								0	0			
R 20	16	0.534	1.000	6,766	3,613								0	0			
R 21	17	0.513	1.000	6,766	3,474								0	0			
R 22	18	0.494	1.000	6,766	3,340								0	0			
R 23	19	0.475	1.000	6,766	3,212								0	0			
R 24	20	0.456	1.000	6,766	3,088								0	0			
R 25	21	0.439	1.000	6,766	2,969								0	0			
R 26	22	0.422	1.000	6,766	2,855								0	0			
R 27	23	0.406	1.000	6,766	2,745								0	0			
R 28	24	0.390	1.000	6,766	2,640								0	0			
R 29	25	0.375	1.000	6,766	2,538								0	0			
R 30	26	0.361	1.000	6,766	2,441								0	0			
R 31	27	0.347	1.000	6,766	2,347								0	0			
R 32	28	0.333	1.000	6,766	2,256								0	0			
R 33	29	0.321	1.000	6,766	2,170								0	0			
R 34	30	0.308	1.000	6,766	2,086								0	0			
R 35	31	0.296	1.000	6,766	2,006								0	0			
R 36	32	0.285	1.000	6,766	1,929								0	0			
R 37	33	0.274	1.000	6,766	1,855								0	0			
R 38	34	0.264	1.000	6,766	1,783								0	0			
R 39	35	0.253	1.000	6,766	1,715								0	0			
R 40	36	0.244	1.000	6,766	1,649								0	0			
R 41	37	0.234	1.000	6,766	1,585								0	0			
R 42	38	0.225	1.000	6,766	1,524								0	0			
R 43	39	0.217	1.000	6,766	1,466								0	0			
R 44	40	0.208	1.000	6,766	1,409								0	0			
R 45	41	0.200	1.000	6,766	1,355								0	0			
R 46	42	0.193	1.000	6,766	1,303								0	0			
R 47	43	0.185	1.000	6,766	1,253								0	0			
R 48	44	0.178	1.000	6,766	1,205								0	0			
R 49	45	0.171	1.000	6,766	1,158								0	0			
R 50	46	0.165	1.000	6,766	1,114								0	0			
R 51	47	0.158	1.000	6,766	1,071								0	0			
R 52	48	0.152	1.000	6,766	1,030								0	0			
R 53	49	0.146	1.000	6,766	990								0	0			
R 54	50	0.141	1.000	6,766	952								0	0			
R 55	51	0.135	1.000	6,766	915								0	0			
R 56	52	0.130	1.000	6,766	880								0	0			
R 57	53	0.125	1.000	6,766	846								0	0			
R 58	54	0.120	1.000	6,766	814								0	0			
R 59	55	0.116	1.000	6,766	783								0	0			
R 60	56	0.111	1.000	6,766	752								0	0			
R 61	57	0.107	1.000	6,766	724								0	0			
R 62	58	0.103	1.000	6,766	696								0	0			
R 63	59	0.099	1.000	6,766	669								0	0			
合 計					338,312	102,124	0	102,124	22,438	19,174	0	0	22,438	19,174	5.3	82,949	15%

様式-5

費用対便益 (残事業: 工期+10%)

水系名: 淀川水系 河川名: 淀川

単位: 百万円

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)				費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR	
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④					
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値				
基準	R 4	0	1.000	1.000														
整備期間 (R 5 S R 1 4年)	R 5	1	0.962	1.000					3,798	3,652					3,798	3,652		
	H 6	2	0.925	1.000					3,798	3,511					3,798	3,511		
	R 7	3	0.889	1.000					2,747	2,442					2,747	2,442		
	R 8	4	0.855	1.000					3,047	2,605					3,047	2,605		
	R 9	5	0.822	1.000					2,847	2,340					2,847	2,340		
	R 10	6	0.790	1.000					2,247	1,776					2,247	1,776		
	R 11	7	0.760	1.000					1,997	1,518					1,997	1,518		
	R 12	8	0.731	1.000					1,837	1,342					1,837	1,342		
	R 13	9	0.703	1.000					1,283	901					1,283	901		
	R 14	10	0.676	1.000					1,329	898					1,329	898		
	施設 完成 後の 評価 期間 (50年)	R 15	11	0.650	1.000	6,766	4,395									0	0	
		R 16	12	0.625	1.000	6,766	4,226									0	0	
		R 17	13	0.601	1.000	6,766	4,064									0	0	
		R 18	14	0.577	1.000	6,766	3,907									0	0	
R 19		15	0.555	1.000	6,766	3,757									0	0		
R 20		16	0.534	1.000	6,766	3,613									0	0		
R 21		17	0.513	1.000	6,766	3,474									0	0		
R 22		18	0.494	1.000	6,766	3,340									0	0		
R 23		19	0.475	1.000	6,766	3,212									0	0		
R 24		20	0.456	1.000	6,766	3,088									0	0		
R 25		21	0.439	1.000	6,766	2,969									0	0		
R 26		22	0.422	1.000	6,766	2,855									0	0		
R 27		23	0.406	1.000	6,766	2,745									0	0		
R 28		24	0.390	1.000	6,766	2,640									0	0		
R 29		25	0.375	1.000	6,766	2,538									0	0		
R 30		26	0.361	1.000	6,766	2,441									0	0		
R 31		27	0.347	1.000	6,766	2,347									0	0		
R 32		28	0.333	1.000	6,766	2,256									0	0		
R 33		29	0.321	1.000	6,766	2,170									0	0		
R 34		30	0.308	1.000	6,766	2,086									0	0		
R 35		31	0.296	1.000	6,766	2,006									0	0		
R 36		32	0.285	1.000	6,766	1,929									0	0		
R 37		33	0.274	1.000	6,766	1,855									0	0		
R 38		34	0.264	1.000	6,766	1,783									0	0		
R 39		35	0.253	1.000	6,766	1,715									0	0		
R 40		36	0.244	1.000	6,766	1,649									0	0		
R 41		37	0.234	1.000	6,766	1,585									0	0		
R 42		38	0.225	1.000	6,766	1,524									0	0		
R 43		39	0.217	1.000	6,766	1,466									0	0		
R 44		40	0.208	1.000	6,766	1,409									0	0		
R 45		41	0.200	1.000	6,766	1,355									0	0		
R 46	42	0.193	1.000	6,766	1,303									0	0			
R 47	43	0.185	1.000	6,766	1,253									0	0			
R 48	44	0.178	1.000	6,766	1,205									0	0			
R 49	45	0.171	1.000	6,766	1,158									0	0			
R 50	46	0.165	1.000	6,766	1,114									0	0			
R 51	47	0.158	1.000	6,766	1,071									0	0			
R 52	48	0.152	1.000	6,766	1,030									0	0			
R 53	49	0.146	1.000	6,766	990									0	0			
R 54	50	0.141	1.000	6,766	952									0	0			
R 55	51	0.135	1.000	6,766	915									0	0			
R 56	52	0.130	1.000	6,766	880									0	0			
R 57	53	0.125	1.000	6,766	846									0	0			
R 58	54	0.120	1.000	6,766	814									0	0			
R 59	55	0.116	1.000	6,766	783									0	0			
R 60	56	0.111	1.000	6,766	752									0	0			
R 61	57	0.107	1.000	6,766	724									0	0			
R 62	58	0.103	1.000	6,766	696									0	0			
R 63	59	0.099	1.000	6,766	669									0	0			
R 64	60	0.095	1.000	6,766	643									0	0			
合 計					338,312	98,196	0	98,196	24,931	20,986	0	0	24,931	20,986	4.7	77,210	13%	

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)			費 用 (C)				費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR			
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④				計③+④		
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用				現在価値	費用	現在価値
基準	R 4	0	1.000	1.000													
整備期間 (R 5 ~ R 12年)	R 5	1	0.962	1.000					4,748	4,565				4,748	4,565		
	R 6	2	0.925	1.000					4,372	4,042				4,372	4,042		
	R 7	3	0.889	1.000					3,434	3,053				3,434	3,053		
	R 8	4	0.855	1.000					3,684	3,149				3,684	3,149		
	R 9	5	0.822	1.000					2,746	2,257				2,746	2,257		
	R 10	6	0.790	1.000					2,496	1,973				2,496	1,973		
	R 11	7	0.760	1.000					1,796	1,365				1,796	1,365		
	R 12	8	0.731	1.000					1,654	1,209				1,654	1,209		
	R 13	9	0.703	1.000	6,766	4,754								0	0		
	R 14	10	0.676	1.000	6,766	4,571								0	0		
	R 15	11	0.650	1.000	6,766	4,395								0	0		
	R 16	12	0.625	1.000	6,766	4,226								0	0		
R 17	13	0.601	1.000	6,766	4,064								0	0			
R 18	14	0.577	1.000	6,766	3,907								0	0			
R 19	15	0.555	1.000	6,766	3,757								0	0			
R 20	16	0.534	1.000	6,766	3,613								0	0			
R 21	17	0.513	1.000	6,766	3,474								0	0			
R 22	18	0.494	1.000	6,766	3,340								0	0			
R 23	19	0.475	1.000	6,766	3,212								0	0			
R 24	20	0.456	1.000	6,766	3,088								0	0			
R 25	21	0.439	1.000	6,766	2,969								0	0			
R 26	22	0.422	1.000	6,766	2,855								0	0			
R 27	23	0.406	1.000	6,766	2,745								0	0			
R 28	24	0.390	1.000	6,766	2,640								0	0			
R 29	25	0.375	1.000	6,766	2,538								0	0			
R 30	26	0.361	1.000	6,766	2,441								0	0			
R 31	27	0.347	1.000	6,766	2,347								0	0			
R 32	28	0.333	1.000	6,766	2,256								0	0			
R 33	29	0.321	1.000	6,766	2,170								0	0			
R 34	30	0.308	1.000	6,766	2,086								0	0			
R 35	31	0.296	1.000	6,766	2,006								0	0			
R 36	32	0.285	1.000	6,766	1,929								0	0			
R 37	33	0.274	1.000	6,766	1,855								0	0			
R 38	34	0.264	1.000	6,766	1,783								0	0			
R 39	35	0.253	1.000	6,766	1,715								0	0			
R 40	36	0.244	1.000	6,766	1,649								0	0			
R 41	37	0.234	1.000	6,766	1,585								0	0			
R 42	38	0.225	1.000	6,766	1,524								0	0			
R 43	39	0.217	1.000	6,766	1,466								0	0			
R 44	40	0.208	1.000	6,766	1,409								0	0			
R 45	41	0.200	1.000	6,766	1,355								0	0			
R 46	42	0.193	1.000	6,766	1,303								0	0			
R 47	43	0.185	1.000	6,766	1,253								0	0			
R 48	44	0.178	1.000	6,766	1,205								0	0			
R 49	45	0.171	1.000	6,766	1,158								0	0			
R 50	46	0.165	1.000	6,766	1,114								0	0			
R 51	47	0.158	1.000	6,766	1,071								0	0			
R 52	48	0.152	1.000	6,766	1,030								0	0			
R 53	49	0.146	1.000	6,766	990								0	0			
R 54	50	0.141	1.000	6,766	952								0	0			
R 55	51	0.135	1.000	6,766	915								0	0			
R 56	52	0.130	1.000	6,766	880								0	0			
R 57	53	0.125	1.000	6,766	846								0	0			
R 58	54	0.120	1.000	6,766	814								0	0			
R 59	55	0.116	1.000	6,766	783								0	0			
R 60	56	0.111	1.000	6,766	752								0	0			
R 61	57	0.107	1.000	6,766	724								0	0			
R 62	58	0.103	1.000	6,766	696								0	0			
合 計					338,312	106,209	0	106,209	24,931	21,613	0	0	24,931	21,613	4.9	84,595	15%

様式-5

費用対便益 (残事業:資産+10%)

水系名:淀川水系 河川名:淀川

単位:百万円

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)				費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR	
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④					
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値				
基準	R 4	0	1.000	1.000														
整備期間 (R 5 ~ R 13年)	R 5	1	0.962	1.000					4,220	4,058					4,220	4,058		
	R 6	2	0.925	1.000					4,220	3,902					4,220	3,902		
	R 7	3	0.889	1.000					2,719	2,417					2,719	2,417		
	R 8	4	0.855	1.000					3,719	3,179					3,719	3,179		
	R 9	5	0.822	1.000					2,719	2,235					2,719	2,235		
	R 10	6	0.790	1.000					2,219	1,754					2,219	1,754		
	R 11	7	0.760	1.000					2,219	1,686					2,219	1,686		
	R 12	8	0.731	1.000					1,419	1,037					1,419	1,037		
	R 13	9	0.703	1.000					1,477	1,038					1,477	1,038		
	施設完成後の評価期間 (R 14 ~ R 63年)	R 14	10	0.676	1.000	7,388	4,991									0	0	
		R 15	11	0.650	1.000	7,388	4,799									0	0	
		R 16	12	0.625	1.000	7,388	4,614									0	0	
		R 17	13	0.601	1.000	7,388	4,437									0	0	
R 18		14	0.577	1.000	7,388	4,266									0	0		
R 19		15	0.555	1.000	7,388	4,102									0	0		
R 20		16	0.534	1.000	7,388	3,944									0	0		
R 21		17	0.513	1.000	7,388	3,793									0	0		
R 22		18	0.494	1.000	7,388	3,647									0	0		
R 23		19	0.475	1.000	7,388	3,506									0	0		
R 24		20	0.456	1.000	7,388	3,372									0	0		
R 25		21	0.439	1.000	7,388	3,242									0	0		
R 26		22	0.422	1.000	7,388	3,117									0	0		
R 27		23	0.406	1.000	7,388	2,997									0	0		
R 28		24	0.390	1.000	7,388	2,882									0	0		
R 29		25	0.375	1.000	7,388	2,771									0	0		
R 30		26	0.361	1.000	7,388	2,665									0	0		
R 31		27	0.347	1.000	7,388	2,562									0	0		
R 32		28	0.333	1.000	7,388	2,464									0	0		
R 33		29	0.321	1.000	7,388	2,369									0	0		
R 34		30	0.308	1.000	7,388	2,278									0	0		
R 35		31	0.296	1.000	7,388	2,190									0	0		
R 36		32	0.285	1.000	7,388	2,106									0	0		
R 37		33	0.274	1.000	7,388	2,025									0	0		
R 38		34	0.264	1.000	7,388	1,947									0	0		
R 39		35	0.253	1.000	7,388	1,872									0	0		
R 40		36	0.244	1.000	7,388	1,800									0	0		
R 41		37	0.234	1.000	7,388	1,731									0	0		
R 42		38	0.225	1.000	7,388	1,664									0	0		
R 43		39	0.217	1.000	7,388	1,600									0	0		
R 44		40	0.208	1.000	7,388	1,539									0	0		
R 45		41	0.200	1.000	7,388	1,480									0	0		
R 46		42	0.193	1.000	7,388	1,423									0	0		
R 47		43	0.185	1.000	7,388	1,368									0	0		
R 48		44	0.178	1.000	7,388	1,315									0	0		
R 49		45	0.171	1.000	7,388	1,265									0	0		
R 50	46	0.165	1.000	7,388	1,216									0	0			
R 51	47	0.158	1.000	7,388	1,169									0	0			
R 52	48	0.152	1.000	7,388	1,124									0	0			
R 53	49	0.146	1.000	7,388	1,081									0	0			
R 54	50	0.141	1.000	7,388	1,040									0	0			
R 55	51	0.135	1.000	7,388	1,000									0	0			
R 56	52	0.130	1.000	7,388	961									0	0			
R 57	53	0.125	1.000	7,388	924									0	0			
R 58	54	0.120	1.000	7,388	889									0	0			
R 59	55	0.116	1.000	7,388	854									0	0			
R 60	56	0.111	1.000	7,388	822									0	0			
R 61	57	0.107	1.000	7,388	790									0	0			
R 62	58	0.103	1.000	7,388	760									0	0			
R 63	59	0.099	1.000	7,388	730									0	0			
合 計					369,377	111,501	0	111,501	24,931	21,305	0	0	24,931	21,305	5.2	90,196	15%	

様式-5

費用対便益 (残事業:資産-10%)

水系名: 淀川水系 河川名: 淀川

単位: 百万円

年次	年度	t	割引率 4%	デフ レー ター	便 益 (B)				費 用 (C)						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	経済的 内部 収益率 EIRR	
					便 益		残存価値 ②	計 ①+②	建設費③		維持管理費④		計③+④					
					便益	現在価値 ①			費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値				
基準	R 4	0	1.000	1.000														
整備期間 (R 5 ~ R 13年)	R 5	1	0.962	1.000					4,220	4,058					4,220	4,058		
	H 6	2	0.925	1.000					4,220	3,902					4,220	3,902		
	R 7	3	0.889	1.000					2,719	2,417					2,719	2,417		
	R 8	4	0.855	1.000					3,719	3,179					3,719	3,179		
	R 9	5	0.822	1.000					2,719	2,235					2,719	2,235		
	R 10	6	0.790	1.000					2,219	1,754					2,219	1,754		
	R 11	7	0.760	1.000					2,219	1,686					2,219	1,686		
	R 12	8	0.731	1.000					1,419	1,037					1,419	1,037		
	R 13	9	0.703	1.000					1,477	1,038					1,477	1,038		
	施設完成後の評価期間 (R 14 ~ R 49年)	R 14	10	0.676	1.000	6,145	4,151									0	0	
		R 15	11	0.650	1.000	6,145	3,992									0	0	
		R 16	12	0.625	1.000	6,145	3,838									0	0	
		R 17	13	0.601	1.000	6,145	3,690									0	0	
R 18		14	0.577	1.000	6,145	3,549									0	0		
R 19		15	0.555	1.000	6,145	3,412									0	0		
R 20		16	0.534	1.000	6,145	3,281									0	0		
R 21		17	0.513	1.000	6,145	3,155									0	0		
R 22		18	0.494	1.000	6,145	3,033									0	0		
R 23		19	0.475	1.000	6,145	2,917									0	0		
R 24		20	0.456	1.000	6,145	2,804									0	0		
R 25		21	0.439	1.000	6,145	2,697									0	0		
R 26		22	0.422	1.000	6,145	2,593									0	0		
R 27		23	0.406	1.000	6,145	2,493									0	0		
R 28		24	0.390	1.000	6,145	2,397									0	0		
R 29		25	0.375	1.000	6,145	2,305									0	0		
R 30		26	0.361	1.000	6,145	2,216									0	0		
R 31		27	0.347	1.000	6,145	2,131									0	0		
R 32		28	0.333	1.000	6,145	2,049									0	0		
R 33		29	0.321	1.000	6,145	1,970									0	0		
R 34		30	0.308	1.000	6,145	1,895									0	0		
R 35		31	0.296	1.000	6,145	1,822									0	0		
R 36		32	0.285	1.000	6,145	1,752									0	0		
R 37		33	0.274	1.000	6,145	1,684									0	0		
R 38		34	0.264	1.000	6,145	1,620									0	0		
R 39		35	0.253	1.000	6,145	1,557									0	0		
R 40		36	0.244	1.000	6,145	1,497									0	0		
R 41		37	0.234	1.000	6,145	1,440									0	0		
R 42		38	0.225	1.000	6,145	1,384									0	0		
R 43		39	0.217	1.000	6,145	1,331									0	0		
R 44		40	0.208	1.000	6,145	1,280									0	0		
R 45		41	0.200	1.000	6,145	1,231									0	0		
R 46		42	0.193	1.000	6,145	1,183									0	0		
R 47		43	0.185	1.000	6,145	1,138									0	0		
R 48		44	0.178	1.000	6,145	1,094									0	0		
R 49		45	0.171	1.000	6,145	1,052									0	0		
R 50	46	0.165	1.000	6,145	1,012									0	0			
R 51	47	0.158	1.000	6,145	973									0	0			
R 52	48	0.152	1.000	6,145	935									0	0			
R 53	49	0.146	1.000	6,145	899									0	0			
R 54	50	0.141	1.000	6,145	865									0	0			
R 55	51	0.135	1.000	6,145	831									0	0			
R 56	52	0.130	1.000	6,145	799									0	0			
R 57	53	0.125	1.000	6,145	769									0	0			
R 58	54	0.120	1.000	6,145	739									0	0			
R 59	55	0.116	1.000	6,145	711									0	0			
R 60	56	0.111	1.000	6,145	683									0	0			
R 61	57	0.107	1.000	6,145	657									0	0			
R 62	58	0.103	1.000	6,145	632									0	0			
R 63	59	0.099	1.000	6,145	608									0	0			
合 計					307,248	92,746	0	92,746	24,931	21,305	0	0	24,931	21,305	4.4	71,442	13%	

様式－6

事業費の内訳書

河川事業

事業名	淀川特定構造物改築事業（全体事業費）
-----	--------------------

評価年度	R4	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	42,633		
	附帯工事費			式	1	42,633	
		橋梁	箇所	1	42,633		
用地費及補償費			式	1	2,686		
	補償費			式	1	2,686	
間接経費			式	1	1,502		
工事諸費			式	1	3,158		
事業費 計			式	1	49,979		

事業費の内訳書

河川事業

事業名	淀川特定構造物改築事業（残事業費）
-----	-------------------

評価年度	R4	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	22,957		
	附帯工事費			式	1	22,957	
		橋梁	箇所	1	22,957		
間接経費			式	1	389		
工事諸費			式	1	1,621		
事業費 計			式	1	24,967		